	相当部局	自然-環境政策課	自然-環境政策課	綠地管理課	綠地管理課	商業観光課	綠地管理課	都市計画課	綠地管理課	公園建設課	綠地管理課	公園建設課	緑地管理課	公園建設課	巿銜地整備景観課	市街地整備景観課	港湾総務課
	H21 H22																×
	応状況	D継援事業 - 拡充 - 拡充 - 東近 - エストの対応区分	からの継続事業 研究段階 新規・拡充 ★検討段階 実施 ★施設路 ま施 ま施 ま施	からの継税事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	からの継続事業 研究段階 新規・拡充 マニフェストの対応区分	からの継続事業 新規・拡充 第1組・拡充 マニフェストの対応区分	からの継続事業 研究段階 新規・拡充 マニフェストの対応区分	からの継続事業 研究段階 新見・拡充 検討段階 実施 マニフェストの対応区分	からの継援事業 研究段階 新規・拡充 実施 マニフェストの対応区分	からの継続事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 文=フェストの対応区分	からの継続事業 研究段階 新扱・拡充 検討段階 実施 マニフェストの対応区分	D継続事業 - 拡充 - 拡充 - 東市 - 東施 マニフェストの対応区分	D継続事業 - 拡充 検討段階 - エストの対応区分	<ul> <li>いらの継続事業</li> <li>研究段階</li> <li>新扱・拡充</li> <li>検討段階</li> <li>実施</li> <li>マニフェストの対応区分</li> </ul>	からの継援事業 研究設備 新規・拡充 実施 マニフェストの対応区分	<ul> <li>いらの総積事業</li> <li>研究段階</li> <li>新扱・拡充</li> <li>検討段階</li> <li>実施</li> <li>マニフェストの対応区分</li> </ul>	からの継続事業 新規・拡充 マニフェストの対応区分 マニフェストの対応区分
構須賀市から提示資料	現在の対 現在の対	本imil:Laboration-tycing intermediate activity (Linky)の構成 本imil:Laboration (Linky)のには、 をいいて解除した。 からいて解除した。 からいて解除した。 からいて解除した。 のものではないので、 のものではないので、 のものではないので、 のものではないので、 のものではないので、 のものではないので、 のものではないので、 のものではないので、 のものではないので、 のものではないので、 のものではないので、 のもので、 の のもので、 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	従来から	これで、たま、予約41時度(ありいまたの)、山山山底(ハルネットが広治物産物物的合金)加に 「花菜でおり」等」に、約4000000000000000000000000000000000000	従来	2015年1月1日、日本の11年1月1日、日本の11年1日、11年11年1月、11年11年11年1月、11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年	被害されご最大株をクワガタ・カプトムシの生業に通したクスギ、ロナッを 修設されご最大株をクワガタ・カプトムシの生業に通したクスギ、ロナッを 合む所属検索に再生するための方策を研究しています。	(国本からなどの)、土地利用にある(国際保険から国産保険)、 (国本からない、特には自己によした地利用で加いたような現象)、 の等を給わし、行為者に対して「現象を行った」で、は均利用基本条例に あるく大規慎土均利用行法のの協能を行っています。	「おまたにも、年色もあるの間ったいの一環とした年の6箇所の公園」集業 「読者」の方面であった。「また」に、またの「「また」の「また」の「まま」 からに、ホティンの配合派で、もぶ「当次者」の美術な、本の業者が違う言葉を留 についてん寄げしています。	公園のパリアリーカニついては、非成21年低から年成25年候年での計 本語のの「本語いた認識でも変には、実成21年低から年成25年候年での計 わらに、2個の上・一一の上の いても安心でした。	20回ろの基本が開催し、回過しが動くなっている違命には基本の堅治を ためにいます。 また、ため回います。 がした、ため回います。 がした、ため回います。 のでしいます。 がした、ため回います。	接来からの 市街地・辺外を聞わず費用をかけない敬濃の方針について研究していま サー	主要な公園の研発計画に中う課点公園には、市の大、市の花を義装して 「読者の主命」 市内の公園については、中成な年度中に市の木、市の市に着物名づし一 市内の公園については、中成な年度中に市の木、市の市に植物名づし一	「「「「「」」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」	今年でのポランティアによる、店ノベリで家では代え医療業員に加え、これ、 「日本」、「品の・ご面前を行ったかの加速に対象では作れて医療業員に加え、これ、 取ら参加をのため、「日本」が注意を開いてした。 ならきの彼らのため、「日本」が注意を開いてした。 第一次 出していきます。(日本201年度は2011年度によのし、平成22年度は41回を注)。	(夏来からな、 たたいのでのでのであった。 たたいのかったりではたいのに、一般的にした。ためでの、 たたいのかったりではたいのであった。 ためでので、 ためで、 ためでので、 ためで、 ためで、 ためで、 たので、 ためで、 たので、 ためで、 たので、 たので、 たので、 たので、 たので、 たので、 たので、 たの	1年の処理については、これまでも過程におんしてきましたが、平成22年 「建築用である」のように着来られていた。たま、国家用の一般のように着からから 重要的でからならう選集ないたいたった。「「通常用」及いのいろは、「通道「素添加が立 通会」と説明に「通想」、必要的な清晰と早刻のごも処理を行います。
	事業の内容・方向性	「個面容量」の主要であった。 「個面容量」の主要では、「「「」」、「「」」、「」」、「」、「」、「」、 「「」、」、「」、」、「」	本市の現決を指案え、本は理想に関する事項を加えるたど、環境の保全「 ない創品に関するようまの時期を行わた「環境ならない」 に、適に関するよ本のはないに確認するための各種制度を必要うととも した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。	всегон II сами по	ビ未実施	な 土地の種利間係などの酸温を行いながら、軟成コースの酸価を行いま サ サ	公園の歳米林を、クワガタ・カブム、シなどの生息に通した。 漆葉雄中心 の鉄に移行することを目描に、開始などの管理を行います。	市の政策に整合し、かつ、土地和用行為成成やその部団の環境等に配 進した土地和用作面であるよう、土地和用行為者と協議を行って、適定な 援助・誘導を回ります。	実装の施持管理に市民活動を基本とし、確認の要望がある場合に町内 参 会に「 道大を配布します。	平成21年度から平成25年度までし、1623圏のハリアソーに対映を実施します。 主に、現在5日の2018のの4466度までし、1623圏のハリアソーに対映を実施します。 まで和してている協定があります。 されしてている協定があります。 または、これが同じためらります。 しまれ、これが同じためらります。	4 公園内の環境改善を回い、第二にも安かした利用たきも感じの公園したり た やれて、ドナ。 ゆれて、ドナ。	裁由やらさずに「違一の送り塗」のメメージル、ポケジマペークや物産する ユゼギョンしてん。泉沢に手す。	子で工主要な公園や現在計画中の公園、開発計画に伴う提供公園で業 諸していますが、今後公園のの社社会社会は低く 第点は、日末市が、今後公園のの社社会社会は低く 第点は、日末市内容素の設置を参加によった。 非常に、単元市内容素の設置を参加によった。 第一次市内容素の設置を参加によった。 日本市内容素の設置を参加した。 予定してもらいます。	第七公園内にドッグランを設置し、市民活動による違当者理を行します。 と	いくいに関する耳臓や技術圏傘のための行っつ課題会を開発し、実際 - 行を着て、行の光心しい上げ指導の意気を回します。	世界が多く着米る世代が国政20公共地図で「国参学からの氏米編水の新行」 市で、お勧め2015・5人ンで1回いたがら新たちのには、米1・抗・抗しい」 国から4回時を決定回義の行めの抗したい。実行の 国から4回時を決定回義の行めの抗したい課題後代、光シソル・ノド語条約の 単成れ回います。	21日、「「「「」」」、「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」
	マニフェスト 項目	直し、不伐の森 付制度を確立	绿地保全、市民禄地、绿化協定を 拡大し充実します。	線地保全、市民線地、線化協定を 拡大し充実します。	都市緑地法の趣旨に沿った緑地 保全制度を確立します。	土地所有者の理解を得て散策 コースを整備します。	放置された森をクワガタ・カプトム シなどの昆虫採集ができる森に再 生します。	必要な開発と乱開発を区分するた めに大規模土地利用調整制度を 適正に運用して乱開発を防止しま す。	公園には、実の食べられる果樹を 植えていきます。	子どもや高齢者が安心して遊べ、 親しめる生活の場にな替えします。	安心して夕涼みのできる公園づく りをします。	近くに公園のないところには、ポ ケットパークを整備します。	市の木、市の花を公園に植えてい きます。	ドッグラン専用広場を整備します。	市民一人ひとりが出来る範囲で、 自宅の壁や底などに、道路側に向 けてにはなえぎ飾り、様須翼のまち たでいっぱいにするよう呼びか けます。	市は、市民の花いっぱい運動を支 援します。	海面の浮遊物の除去や海岸清掃 を徹底します。
	項目調整	£	© 4	6 4	4	4	成	4	0	N ()	N (0)	4	4	N	N O	∾ ⊖	6 4
	中項日 小項	1 (1)	1 (1)	(1)	1 (2)	1 (3)	1 (4)	1 (5)	1 (6)	1 (6)	1 (6)	1 (7)	1 (8)	1 (9)	-	-	2 (1)
	7 JANE	-	-		-	-	-	-	-	-	-	- I	1 1	-	3	- +	5 I
	平均 NO	2.8 1		/	1.5 3	2.8	5.	3.5 b	3.7 7	2.5	3.2 g	3.5 10	4.3 11	1.8 12	3.8 13	4.0 14	4.3 15
	F委員 平	4 2		~	-	4	-	4 3	4	4	е е	4	4	- 	4	4	5 4
	E委員 F	5		~	~	~	-	4	4	~	m	~	ى	-	m	m	2 2
評価結果	D委員	~		~	~	m	~	e	m	~	~	m	4	m	4	م	a
	C委員 [	-		-	-	a	-	2	4	~	a	a	a	-	a	a	2
	日委員	4	c	N	-	-	-	2L	m	-	m	m	m	~	4	4	e
	A委員	4		-	-	~	-	e	4	4	m	4	a	-	m	m	ę
	QV	1	,	N	co	4	S	Q	~	8	6	10	ц	12	13	14	15

【資料3】吉田雄人・横須賀市長マニフェスト評価結果

港湾轮務課	港湾紛務課	港湾総務課	港湾統務課	港湾企画課、港湾建設課	港湾企画課、港湾建設課	黙三反	黙三原	総三原	総三原	黙三反	港湾企画課	資源循環推進課	資源循環推進課	資源循環推進課	資源循環推進課	資源循環推進課
報告に	<u>*</u> 法 第			·····································		·····································	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		·····································	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	第第	·····································	(4) (5) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
(従来からの継続事業 研究段階 新境・拡充 マニフェストの対応区分	従来からの連続事業 研究段階 前現・拡充 来三7エストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡方 検討段階 マニフェストの対応な分	従来からの絶残事業 新規・拡充 検討疫際 新規・エン 検討疫際 マニフェストの対応区分	送来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 検討疫際 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 研究の経続事業 新規・拡充 マニフェストの対応区分	従来からの絶積事業 研究段階 新規・拡充 マニフェストの対応区分	従来からの絶残事業 新規・拡充 ・ 一 検討段階 ・ 一 検討反応 ・ 一 検討方の時 ・ 一 検討力の時 ・ 一 本	援来からの継続事業 研究設置 新規・拡充 検討変換 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 新規・拡方 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの絶積事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 研究段階 新規・拡大 検討疫路 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 検討設備 マニフェストの対応区分	- 従来からの継続事業 	従来からの絶殺事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの絶残事業 研究段階 新規・拡大 検討疫際 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 新規・エストの対応区分 マーフェストの対応区分
海水浴場にはけるメ上バイクの航行ルールを開始敏能する方法を研究し ます。 厳密の移動・保管・処分について定めた「確実資本的組の放置防止に 関する来例」在平成24年4月1日に話行しました。	東京湾グリーンアップ大作戦の一環で、毎年7月に小中学生と赴火海岸の 東京湾のシレーンアップ大作戦の一環で、毎年7月に小中学生と拒火海岸の 洋湯活動をたいています。 マ年期回収しています。 ア市部の国のしています。 アードの一部であった。 アードの一部であった。 アードの一部であった。	海岸ノキロール等で、現在、情源度市のどこの場所で、どういう方法で的 りが行われているが、現況を回産します。	平成25年2月中旬の第四三回ナイ、品舗帯ノフィンの回動も民間事業 参との協議なが業績が進めています。	第二十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	相撲演劇国海岸沿いのエリアについて、高潮による被害から海岸鏡を発 全するための方葉を続けしています。	オタトレの生息する統計川上並(沢山池付近)の樹木処理等を行い、市民 に開放しました。 市内のホタルの売期状況を調査しています。	医丹の眼根山酸大地設と開達川道沙道の挿像王事を行いました。 既存載大能設の捕修を行いながら、子どらが川と親しむための朝安をし ます。	5箇所(川間川・洋久井川) 酒名垣・街耕地川・南武川川に三船を投入してい 手家文 ギンテンディアはたの飲えの時人」でいます。 からんでいるたいましょ。	不法投業命の処置について、市民から要差があった場合は、進やかに対 のについます。 20日には第二時にある。当け道所の済業を行っています。 子法投業が強くなるように、市民の意識改革の対策を提究しています。	ポランティア団体に回転)と「平作川クリーン大作職」で、河川浄化のため 1400を演奏でいました。 夏に河川浄化しこついて研究しています。	スノーケリンプによる道の自然戦隊会を参加者を増やして発展するため に、関係者と対象的をないと構成するため。 実施国政を見たていたす。 学業品によって、現立が全人の主義用がするため、行力をする。 う能、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のの、日本の一本の う能、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のため、日本のた	二み線量テランを作覧し、新聞折込で市民のみなさんに起布しました。 ニみキーがを、再放り年度の5回目から非常記を使きな00回を目線に出去 しました。	expension of the second structure for star-second structure and structure and structure and structure s	平成22年6月の国からの構造改革特区提案募集に向けて、提案書(指定 様式)及び関係資料を作成しています。	単成な可能はパッリーンよこすか時代の食品、の酸化の脂肪、酸化ななたた、物酸的に液 を使きるの能力には可能では、空気が少ない酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化 を使き、酸化力によった、生活が使いる時によるの、酸化酸化酸化酸化酸化 い酸酸の素は、いないシンド酸化の酸化、酸化、酸化酸化酸化酸、酸酸酸、酸、酸、化なた、素素の ときのの酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化	ONDER COPPART/RELATIONATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION COMMISSION CONTINUES INFORMATION INFORMATION INFORMATION COMMISSION CONTINUES INFORMATIONI INFORMATION INFORMA
水上バイクの航行ルールの開始を回ります。 放置数対策を推進します。	東京北シリーンアップ大学術館の一個で心中学生におた簡単を通信学会記憶を通信課題しま 「白シウトン」業業は自己、1990年の人間、日間の中学生におた箇単を通信学会記憶を通信記念した。 第二回編に、あかせてごえ名記のも利用業の業長に含め、第二の主義主要で、日間の分組 中の音言でのないたちから前用業の業長に含め、第二の主義主要で、ことにより、通道の分組 中の音言でのないたちから前用業の業長に含め、第二の主義主要で、ことにより、通道の分組 中の子・アンドの学校によってはないまた。	ます。 「「「「」」」、「」」、「」」の「「」」、「」」の「「」」、「」」、「」」、「」	いまですかないないないないでいた。 一般であれたからの実活のない。 からわらし、こんは一部県を停止・レージとは うだの、価値等ない国内に接通して、すいはない協会に見ば日本に うだの、価値等ない国内に接通して、すいないの語に民間事業者が行 してきた。	都市計画マスタープランでは、組織達の海岸総を良好な端辺の環境を活 かったデン・パンリーントンしては、国境調の海岸的な、 温齢能的を登場し、教光廠やや台湾を対応でた場合で 温齢のがたれたのため、遠洋整備計画、遠差上均利用計画の更適しを行い、 手す。	海洋線を根全するための高潮対策を検討します。	ホタルを鑑賞できる空間づくりを目指します。	川の浄化と簡易な整備で、子どもが親しめる環境を整えます。	EM(有用級生物群)による河川浄化を推進します。	市民の協力を得ながら河川溝橋を進めます。	いたが多く着し読載しくりとして、EMによる近川等行を提択し来す。	アマモロメイトの主要にはいいてする細胞を多能な支援性能を用い細胞にと、肌の両部における ます。 ます、ことかけいとないませきが低い、アイモロメンズのを目とは適応の加ぶによれまえ類の欠量を知 ティンテリンドレーンにあるの面積機能会成よう実施、参加能能、忍人一句人	ごみの減量を図るため、分別の更なる時発を実施します。	生ごみ等減量化処理機器購入費用的を拡充します。補助項及14種的上 生ごみ等減量化処理機器購入費用的を拡充します。補助項及14種的上 なる減量を図ります。 なる減量を図ります。	ボオ街で防止の効果をより高めるために、構造量かれにおいては、準両 ゆかられく捨てなした場合に減点(行み処分)とする特徴を通っば楽して いきます。	現在、面内を含い濃濃されている「ワリーンホニナネー研究の会」の要素 激出が設山について時刻にまれている「ワリーンホニナネー研究の会」の要素 地区内部ののの、ためが含むのない基本を活動実施等によるもの「円規」に 活動の活性もを図ります。 に高の気法化を図ります。	まちをきれいにするために、市民等ポランティア活動によって回喚された ごみを、さらに迅速に収集します。
プレジャーポート対策と海水浴客 の保護を強化します。	ビーチクリーン活動を活性化しま す。	海釣りを楽しめるように研究しま す。	パーベキューのできる海浜地をつ (ります。	既存の景観を大切にするアーバン リゾートにふさわしい整備のあり方 を研究します。	湘南から連なるマリンベルト(相様 湾西海岸沿い)を観光ゾーンに指 定し、海岸線を保全します。	ホタルの生育環境を整えます。	川ペリを散策コースとして整備し、 子どもが川でジャブジャブできるようにします。	EMを用いて海浜・河川浄化に取り組みます。	河川の清掃を徹底します。	平作川で、ハゼ釣りが復活できる か研究します。	アマモを再生する活動を支援しま す。	今のごみの分別収集について更 に啓発を行います。	コンポストやごみ処理機の利用を 更に啓発します。	車内からのごみのボイ捨ては、減 点(反則)となるような特区の申請 をします。	クリーンよこすか運動の役割を充実強化します。	市街地や海浜地での市民の自主 的な清掃活動によって回収された ごみを、市が迅速に収集します。
Ø 4	6	4	6	⊖ 4	6 4	e €	© 8	₩ ©	④ 戒	¥ ۵	× 9	÷	© 4	9	9	8
2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (2)	2 (2)	2 (3)	2 (3)	2 (3)	2 (3)	2 (3)	2 (4)	3 (1)	3 (1)	3 (2)	3 (2)	3 (2)
1 <i>6</i>	17 I	1 <i>8</i> 1	1 <b>9</b> 1	20 I	7 1	22 1	23 1	1	25 I	26 I	7 1	2 <i>8</i> I	29 I	30 1	7 1	32 1
3.5 1	4.5	2.5	4.3	2.2 2	1.7 21	2.8 2.	2.8 2	3.5 24	3.5 2	2.8	3.8 27	4.7 2,	4.2 2,	3.3	2.0 31	4.2 3.
4	ى س	4	ى ى	m	m	4	4	4	4	4	ى س	a	ى س	a	e	2L
م	a	-	ى	-	-	-	2	m	m	0	m	a	~	a	-	3
4	a	4	4	m	m	4	m	4	a	a	a	2	a	m	m	4
വ	a	-	m	2	2	7	4	4	m	7	m	2J	വ	-	~	a
8	e	2	4	-	-	m	e	m	ę	m	7	e	m	-	7	2
-	4	e	a	m	0	m	-	m	m	m	م	a	م	ى	-	e
16	11	81	19	20	21	77	23	24	25	26	27	82	29	30	31	32

资源编辑推進課	鏈康福祉総務課	健康福祉総務課	地域医療推進課	地域医療推進課	地域医療推進課	地域医療推進課	こども健康課	保健所総務課	地域医療推進課	保健所総務課	保健所健康づくり課	保健所健康づくり課	長寿社会課	保健所健康づくり課	鏈康福祉総務課	長寿社会課
影的发行	機構		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	機能	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)		·····································		۲			研究.段階	認知がた
従来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	(東来からの穂残事業 研究段階 新規・拡充 ★約段路 実施 マ=フェストの対応G分	従来からの継続事業 新規・拡充 新規・拡光 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 	従来からの絶残事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応G分	従来からの秘病事業 新規・拡充 新規・拡充 そニフェストの対応区分	従来からの継援事業 	従来からの絶残事業 新規・拡充 検討段階 不二フェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 検討段階 来記・エン ★新設路 マ=フェストの対応広分	従来からの継援事業 報見・拡充 検討仮路 予規・拡充 を計算路 マニフェストの対応区分	従来からの秘訣事業 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 報題・拡充 新規・拡充 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 予規・拡充 マニフェストの対応区分	従来からの爬機事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 オニフェストの対応区分	(定来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 新規・拡光 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 新規・拡充 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 動力の総務事業 動力の総合の総合 動力の を を かた の の の の の の の の の の の の の
平成21年度にコンビニエンスストアとの19時頃活体化包括協定。J#4時に向 1715년編を行い、その中で中・高枚生のごみに対する意識啓発について も位力を求めています。	本であるまで、第二の要請費と予定される収入を計上できるよう確計を進 めます。	、たま、 、「ままの」 「の」の一部金の一部金の一部金の一部金の一部金の一部金の一部金の一部金の一部金の一部金	業液帯の飲息患者の状況等から、飲息医療センターで様子で飲みであがす。 業性を時時にています。現在は安急患者の外況等から、飲息医療センターの診療時間解了後の 時から約8時までは、防療村ごとに当番角防が修務を行っています。	ささざまな問題解決のためぬ討を行い、批定管理者の構測質市底師会と 話に合いを行っています。	さささまな問題解決のため検討を行い、指定管理者の構測算事医師会と 話に合いを行っています。	引き焼き酒地区における二次停急に対応し、指定管理者と協議しながら 輪離日の拡大を続けています。	常児中の間違師がより参加しやすくなるよう、得後自殺を短編し、メニュー ニッズを増やします。今までの4日間×とコースから2日間×5日ースに拡 えますんか、特後内袋・日根・隣接等について、市助途時金と回覧を行っ ています。	平成22年10月から境況置は充利開始が、平成22年11月から市立市長県 東成21歳以上の1月の1月以らを休止してどめようなことができるかを含めて 長約していきます。	教急医療の電話相談を受け付けするシステムの検討を行っています。	医事紛争を調整する仕組みを情報政業するなど研究しています。	相談員 軍氏のための伊格金を実施し、ポランティア相談員の 増員に努め るなど、電話相談時間の24時間や60時前行っています。	のまたいませんにより、「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	庁内で補助的に情報本体を図る仕組みんりについて、関係部馬の調整 会議の仕ち上げを計画中です。	なんなの認識が多少でも含認識が開いた。 なんなの認識が多少である認識が開いた。シングイバーをイマル特別を	いのもの途をいード事業)」の設置に向けて、庁内で内容等を終わしていまます。	後来からの計画とおり、平成2年度は一時別集撮老人ホーム3階段、 2006年2月10日2月1日2月1日 日本は4年度から平成25年度までの第5月から階段線業業計画の第2年準備 日本長し、第2の施設建設におから後約やいのちの基金の活用の後川に 着手します。
コンビニエンストアと綺麗に向け協議している『珍珠活性化色紙協定』に 盛り込み啓発に協力してもっえるように徹安かけます。	いのちの基金(ソフト事業)」の設置に向け、検討を行います。	模須賀市独自の医師-看護師確保のための奥学金制度について統計し ます。	鉄急医酸センターで弱まで診療できる体制を検討しています。	ゆ合室のリンチームを含めた改築、また、新築を含めたあらゆる可能性を 検討していきます。	待合室のリフォームを含めた改築、また、新築を含めたあらゆる可能性を 検討していきます。	構造業市西地区の飲み熟点となるべく、指定管理者と共に飲命患者受け 入れ体験を汚実されていきます。	助食師の健康が止、スキルアップを目的とした研修を決発させ、人材登録 などの時間時候職業情報業を範疇して発掘していくことにより、出産場所 の確保を回っていきます。	ふると出産を容易にするため、出産施設の充実や助産師の活用を図り ます。	教急医療の電話相談を受け付けするシステムを構築します。	先進事例を収集し、医事紛争を調整する仕組みを研究します。	電話相談時間の2時間化を目指します。	繊維維計画において、自殺者の減少で中的な産業すでに75人以下とす と発行するなど、悩みを抱えたときは希認か必要であることを作用に開 11ます。	資格を持った重都者や、やる気のある画能者の人材登録と活用制度の構 業を検討します。	います。 ありガニンシーを含めためま施設全体のありガニついて所内核討を行 します。	行政改革により設出した資金を1、のちの基金 (ハード事業) ゴニ語み立 てるにばこついて、研究・統計を行います。	いのちの基金活用し、引き終き、よこすか高齢者保護福祉計画(介護保 除毒素計画)により、特別養護老人作一ムを整備し、待機者を減らしま す。
コンビニと連携して、中・高校生の こみに対する意識を高めます。	市民からの審解金とその同額を市 が独出していいのちの基金」に積「 み立てます。	横須賀市独自の医師・看護師獲 成のための奨学金として使用し、 医師・看護師不足を解消します。	朝まで診療します。(教急医療セン ター)	連物を改築します。(教急医療センター)	待合室が手装で不便なので、患者 さんの視点でリフォームします。 (教急医療センター)	市民病院は、教急患者を100%受 け入れします。	出産施設の充実と助産師の活用 によりふるさと出産を容易にしま す。	出産施設の充実と助産師の活用 によりふるさと出産を容易にしま す。	教急医療の電話相談を受け付け ます。	医事紛争を調整する仕組みを研 究します。	こころの健康を保ち、維持する取 り組みを強化します ①電話相談のあり方を見直します	こころの健康を保ち、維持する取り組 みを強化します ②目殺予防のための施策に対する認 知度を高めます	資格を持った高齢者や、やる気の ある高齢者の人材登録と活用制 度を構築します。	老人福祉センターのあり方を見直 します。	行政改革により捻出した資金を 「いのちの基金」に積み立てます。	いのちの基金の活用により <u>絶別着</u> 遅を人ホームを増設し、待機者を 減らします。
(đ) 2	∾ ⊖	N (9)	∾ ⊖	N (0)	N (9)	N	或	岷	N	4	∾ ⊖	N (9	∾ ⊖	N (9)	6 4	6 4
3 (2)	1 (1)	1 (1)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (3)	1 (4)	1 (4)	1 (5)	1 (6)	1 (7)	1 (7)	2 (1)	2 (1)	2 (2)	2 (2)
	H	н	Ħ	н	H	Ħ	н	Ħ	н	Ħ	Ħ	Ħ	н	Ħ	H	Ħ
33	34	35	36	37	38	39	ş	2 7	41	42	43	44	45	95	47	48
3.3	1.3	1.0	2.5	2.0	1.7	1.3	ċ	9.6	1.0	2.0	<del>.</del> 8.	3.8	1.3	2.0	0.5	2.7
4	2	2	2	e	3	7	~	ŧ	-	3	e	4	7	3	-	4
N	-	-	a	-	-	-	-	Ŧ	-	~	-	4	-	2	o	-
4	N	2	4	m	m	2	c	°	-	-	2	4	N	2	2	4
4	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	m	m	-	ł	0	е
m	-	0	0	m	-	-	c	0	-	N	-	a	-	°	0	-
m	-	0	0	-	-	-	-	+	-	m	-	m	-	1	0	e
33	34	35	36	37	38	39	ş	2	41	42	43	<i>44</i>	45	95	47	48

長寿社会課	長寿社会課	長寿社会課	長專社会課	保健所健康づくり課	長寿社会課	障害福祉課	障害福祉課	学校教育課	障害福祉課	こども青少年企画課	危機管理課	建築指導課	大津行政センター	道路補修課	学校管理課	危機管理課
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	щ ж		·····································				·····································				※	<u>ب</u>		×
従来からの継続事業 新児・拡充 新児・エン マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 検討段階 来にカカトの対応G分	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 実施 マニフェストの対応区分	接来からの絶視事業 朝境・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 研究設備 新規・拡充 来ニフェストの対応G分	従来からの継援事業 新規・拡充 新規・拡充 来計222 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 新規・拡充 来自2度階 マニフェストの対応区分	従来からの秘機事業 新規・拡充 研究段階 実施・ マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 研究良留 新規・拡充 様加設路 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 新規・拡充 研究段階 実施 マニフェストの対応区分	(従来からの継続事業 研究設置 新規・拡充 予算の路路 ・ 第第一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	後末からの継機事業 研究段階 新規・拡充 発出設路 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 新規・拡充 研究段階 実施 マニフェストの対応区分	後来からの総務事業 研究良留 新規・拡充 検討良路 ************************************	後来からの継援事業 研究段階 新規・拡充 検討段降 又二フェストの対応区分	従来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 発品	従来からの総続事業 研究段階 新規・拡充 ★約段階 ★約 ★約段階 ★約 ★約 ●
体成の活素性モンターが実施している間段時間から死後の対応実備が保 めて少ないによから、体系の変化について彼ら血液の循が消除す も含めて後が中へで、	介護福祉施設の中屋職員を対象としたコミュニケーション研修を平成21 年度の1回から2回に拡充する方葉を計ししました。 今年度の実施方点やの容差的たけです。	在宅介護者の美いを設む福祉金額以外の市内25所の会場で開催する ため準備を行っています。	年成2年度は定時まり発出している小様子研究室室、加え、小種子研サ 中止チーの原成研修を内容1年良いらら通子研究室室、加え、小種子的サ かっチーの原成研修を内容1年良いらら3年良に増やし、開催する準備を通 めています。	各級略等で増ななジャーキングが行われています。(以下、例示を独称回復。) - シンかせの日本シーキングが行われています。(以下、例示を独称回復。) - たったいたまたは彼のケートにスポーン語 - たったいたまたは彼のケートの活躍を変化する。 - たったいたまたは彼のケートののようショーキングも温泉の 紙(福祉の法)を読を通過した。	認知能と協調したが50歳の記念やお弁単紀道に関する市内の実動や高 教者の二一人を指導、単沢していを手す。	時例子会社の防止費用を回成する総覧(540万円上限)を、新たビニH22 年度予算に計上上載した。 今後、各企業へ制度の適切を回り、請約に同け取り組みを進めていきま 子。	年度21年度では、病資産中央限、労人販問題地図のパリアリーマップ 作成のための調査を行いたし、主体が建築では、前にに当該水変生火 主体部のためのマンケが成績を考えったいとした。 生た、確実者の国について、広報時のよびかどう。老術売したり、市役所 有下層に思慮率を得出したりして容勢していたす。	中成2名集(市内400小中学校に参加支援学校の100%」近い設置を決定 してい、職業のから、開催性体、利益の学校に近点、各部体が加いました。 全体に「実践なられ関連学校」と目示のなど活躍が行ってなん、要求合いました。 学校に「実践なられ関連学校」と目示のなど活躍が行ってなん、要求合い。	障害者が相談な現を使けることができる協定相談事業者が甲成21年度 では11番素がおります。 ドロは24年度を含めります。 本の25年度を含めります。	が新有識者を含む重点の多薄者が振行る整確我が委員会で、指設設置 及び適望に同けての最好を行っています。	本市が注意する記述語彙者に「FAJンテー送酬」にも識面的に参加された。 は、かいは、金のによくに「FAJンテー送酬」にも識面的に参加された。 だけ、キン協識が違めていくいした。	金融機関と協議し、職業制度の必要性を検討するとともに、制度の対象 者、諸条件の具体にに同りて研究していきます。	平成25年度に耐鬱診断を行い、その結果に基づいて検討します。	マルスシャパレーデアドレートのス ・マルンシャパーデアドレートのス ・マルンシャパーの学校の学校は、ことしてあっていた。2014年10日の一部でドレー ・電気の大力の情報ないます。2014年11日、11日 ・電気の大力の情報ないます。2014年11日、11日、11日、11日、11日、11日、11日、11日、11日、11日	開訪小学校の投合連番え工事にかかる経費(平成22年度~23年度の絶 税事素)の予察を計上しました。	安定ヨウ素剤は、そのまま服用できる協利と、調発作業が必要な粉末剤 の実際があり、これまではよららか保護用していましょだ、砂末剤の値 着場所を見画すとともに、現扱い研修を行うこととしました。
事業の実施について調査、統計中です。	が援援員の人材育成支援事業を更に充実させ、離職防止のために研修 を抵先させます。	在宅介語者の集いを複数箇所で開催していきます。	市民の中かっか属す店ナポーケー(ク語す店の発きを消除を行われつ) サインを構成するように、活躍の協力へいてした低いについたも実施していきます。	市民の創業ゴイリ活動が全しに活動になるような支援を行います。 様々な世紀が第しめるよう各部ので実出しているフォーキングの1個観を 共有し効素的で参加で減なしているフォーキングの1個観を	買い物が困難な単身の高齢者へのサービスとして、商品配達やお弁当記 道のあり方を研究します。	市内二降書者雇用を行う特別于会社の誘致を進めます。	- インレイゼーション理念の書及啓発を光楽します。	思惑生態の社会に応じて、地域の小中学校に特別支援学校の防衛をす 下かっ音響電気の経営を行いました。「法式の通常の学校上特別支援学校 のござぶたび共和学習に、日常の学校生活の得くな場面において取り 組み、障害者理解を完めていきます。	師に来来している事業を継続して行うとがに、さらに効果を高める(20)に 出設は法律解めより一層の方表を図ります。	H21年10月に設置した重点の身際常児施設等機構称計委員会で、施設 の現職、運営方法などについて供約していきます。	コニューディドレは、物価に移んした情報発信に構成できるので、以審制に は大変的なない情報課件のほんした情報発信に構成できるので、以審制に は大変的などの情報課件のほんといます、以審制に、市から日時に情報 様とかります。以審約に、市から日時に情報提供できるように、更に連載 を強化します。	大地観に組え、家屋の府園師府・村部神道が進むよう啓発活動に力を入 れ、旧内客屋の前屋にし努めます。 また、家屋の前屋邸に努めます。	業が時の月川者の文を確保、物論の沈客対策拠点としての機能確保の ため、大学行政センターの財産性を確認し、進行などたをします。	レンネルについては平成の疫症までに特徴対策を発了します。 織りようこついては研究の存在までに特徴対策を発了します。 戦者時久病病後の対策を発行します。 戦者時久病病後の対策事業に平成27年度家でに補強対策を汚了します。	平成22年度から、耐酸補油工事が完了していない関訪小学校の校舎建 替え工事を開始します。	原子 3)沈害時にはいて安定ヨッ素剤の服用が必要となった際に、迅速か つ適切に安定ヨウ素剤の配布が可能となるよう体制を整備します。
地球包括支援センターに寄せられ 2 る電話相談に、24時間、385日応 ずるようにします。	2 分援戦員のリフレッシュ研修を開 発します。	2 在宅介護者の集いを各地域で開 。 催します。	寝たきりにならないための健康づ らり講座に力を入れます。	2 介護予防にウォーキングを取り入 1 1 1 1 1	買い物が困難な単身の高齢者へ のサービスとして、商品配達やお 弁当配達のあり方を研究します。	2 特例子会社を誘致・設立できるよ	- ノーマライゼーション理念の普及 - 啓発を充実します。	障害者への理解を深めるため、学 校の福祉体験を充実強化します。	障がい者の人権擁護を更に進め ます。	「いのちの基金(ハード事業)」により、計画されている重度心身障害 り、計画されている重度心身障害 見者のための入所施設の実現に 着手します。	緊急時・災害時に備え、コミュニ ティFMが送局との連携を更に強 化します。	大地震に備え、家屋の耐震診断・ 耐震補強が通むよう啓発活動に 力を入れるとともに金融機関と進 携した融資制度を検討します。		学校、避難経路、橋梁、河川など の耐霊化を行います。		原子力災害があった際に、ヨウ素 剤がすぐに市民にいきわたる体制 づくりに努めます。
$\Theta$	0	0	9		10	Θ			4	© 4		0.2-1 4		0 2-2 4		© 4
3	2 (3)	2 (3)	2 (4)	2 (5)	2 (6)	3 (1)	3	3 (2)	3 (2)	3	5 (1)	2		5 (1)		5 (1)
п 1	п 0	1 п	п 2	З п	4 1	2 II	п 9	л 7	п 8	п 6	п 0	1 п		п 2		З п
49	4.5 50	4.3 51	3.7 52	3.8 53	3.0 54	4.2 55	3.0 56	2.5 57	3.2 58	4.5 59	4.3 60	1.2 61		3.2 62		4.0 <b>b</b> 3
2	5	5	3	9 10	4	5	4	4 2	4	5	5	5		4		5
-	4	4	0	~	e	a	0	-	-	۵	ى ب	-		2		ى
5	4	4	4	4	4	4	4	ę	4	4	വ	~		4		4
-	a	a	ى	a	-	-	~	4	m	ى	ى	-		ę		4
-	a	4	4	m	m	a	4	ę	m	e	ę	-		с		m
-	4	4	4	4	m	a	4	0	4	ى	m	o		с		m
48	50	51	52	53	54	55	56	22	58	59	99	19		62		63

地域安全課	地域安全課	地域安全課	消費生活センター	基地対策課	基地対策課	基地対策課	基地対策課	地域安全課 交通対策課	地域安全課 交通対策課	こども青少年企画課 こども青少年支援課 こども耐愛課	こども青少年企画課	こども健康課 保育課	こども青少年支援課	こども青少年支援課	談	こども青少年企画課
				·····································		·····································			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		—————————————————————————————————————	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		·····································		·····································
従未からの継続事業 研究設備 新視・拡充 モニフェストの対応区別	従来からの雑読事業 新娘・拡充 第184-400	後来からの継続事業 新現・拡充 来行の経済事業 1000000000000000000000000000000000000	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 実施 マニフェストの対応G分	後末からの穂機事業 研究段階 新現・拡方 検討段階 マニフェストの対応G分	(袋)	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 実施 マニフェストの対応G分	従来からの絶残事業 新境・拡充 研究設備 新境・拡充 検討路路 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 新規・拡光 推動段階 マニフェストの対応保分	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 新規・拡光 走訪股階 マニフェストの対応G分	後来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 実施 マニフェストの対応G分	後来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応G分	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 来活 実活 マニフェストの対応G分	従来からの秘訣事業 新規・拡方 研究段階 来治理	後来からの継援事業 新規・拡充 研究段階 実施 マニフェストの対応G分	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 実施・ マニフェストの対応G分	従来からの継続事業 新規・拡充 新規・拡充 来計 の対応協会 来治 を計 の対応 の対応 の対応 の が また の の の の の の の の の の の の の
現在11月6-5-31時代、個活業、日本、個人のご都等、4.3.55年代、日本、 1月6-5-31時代、個活業、日本、 1月6-5-31時代、個活業、日本、 1月6-5-31時代、 1月7-5-51年代、 1月7-514年代、 1月7-514 (1月7-514) 1月7-514	物でのパンジンドレングラウスを、「なんどと原語」様でゲーンデーシング、「私いひ・発音・台湾 第一日 物学 (1997)、デンタである、「なんどと原語」様ですが、「キャーンジーー」のと、「私いひ・発音・台湾 第一日 この語った。「この語った」で見る時で、「中国の日本の一般」、「、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	限によれいないまた」とも考慮の目前に「個化になりに利用したがシンクー も、非なシールコーとなって活気を引用しておいたという日本での「単体」 の資産を見やっしいた。と加めて安全を含む時間に、利用発生体 成素。「たいし、病なな食素和はこういでは作用金のの高が得られなかったの で、液晶して研究を倒すます。	141 平成21年まから新たし広報・ホームページへの記事務報を追納実施し、 後者のあいたり雪融が構築などない」ご記録で構成した。こまった い、主活なパートを新行しています。 い、主活などの一部の事業に発行した。 「書 啓索・相談報告述のための事業にあん子がよい。」「記	進 米東、回との連絡調整、情報共本を図っています。 市長と在日米海軍内省とのご明念説をおこなっています。	第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	基地に関する情報の提供・交換に、必要に応じ、米軍・国と行っていま また。 大学の大会(総務省、防衛期防係補助金等(防衛省)の獲得に向け、国と の折輪を行っています。	中本は大きう。は最終業は主意研究者がより、市間期時期にの会注す る時候能設備ました。第10-100日期度の安定は方とついて、要定 日常時行においた。日本語がと述らしての日期構成の安定は方とついて、実証 今後と、後第3度間に全部的と述られていた。第1度目的になった。 今後と、後第3度間に全部的と述られていた。 をしていて市内企業がより多くの仕事におわれる仕組みづくりを検討して ときます。	а селовато предоктата стата с подата с в состата с подата с с подата в состата в состата с подата с подата с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с с подата с подата с подата с подата с подата	中國主要的主要的主要的主要的主要的主要的主要的主要的主要的主要的主要的主要的主要的主	予府でに関する機械組織、家館的地、子僧で中の観子等の交流発達など はしい、平時でに日本うなないたちからなどの構成と語っています。 まとを読み得てもすく、子どもやかな中が増やわい第三組まずといき あらたが、子どもとからない場では、子どもついい第三組まずという 発展に同いて始めた出るとします。		レルポージの中の「アールポース」であった。 目まる時期の不安保証を回っています。 日本は空気のについていたが時間を回っています。 し、利止、来来な時間の二をから用いていたす。 が、ため時間の二をから用の「アール」の「アール」の「アール」の でした。 また、ため時間の一体の日の一体の一体の一体の一体の一体の し、利止、たいたいたいたいで、 ないたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたい し、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日	インダーキットによる細胞について、方法や結果等について統計しています。 ディーンデーンドによる細胞目的では、利用を排除する仕組みの統計が必 要です。	平成21年度と同時につい里島乗費助成を行うとともに、対象年齢を拡充し 上線会ら経費の成績や他の制度への影響などについて研究を始めてい ます。 平成21年度末現在の小児医療異助成対象常数 21784人	平成22年度に、したり開発値の実施受け入れ加速を納除しました 日本語ーのという情報者通信価値をする回体に対し、実施 人に フラ利度の2007年来を始めまた。「小学校の空き鉄道の利用について続計を進め ている書す。	Annual Marconstantion of the Representation for the start of a proving and provided in the constant of the Representation of the start of the sta
市職員全員が警察に協力して犯罪を減らす体制づくりをします。	犯罪被害者を支援し見解う制度の創設を除討します。	行政センチー、学校メールカー等の公用車(0台分の白黒シートンににつ しては、平成支援手業業に計したしたが、知道通道による防衛性や強 日林線のです等の行動等をしたす業にできたが、これため、対応 日本部分であるの行きの行うによりますの日本が正常になったか。 回い、前期先生状況等の目前では第三したり非常の時度が高用を 回い、前期先生状況等の目前では第三したり非常の時度が高用を	(1)。(1)。(1)。(1)。(1)。(1)。(1)。(1)。(1)。(1)。	原ナガ型母や基地の存在を現実のものとして受け止めて、基地対策を進 めます。	可能な限りの米軍基地の返還、自発除進設の集約-統合を要請する」と いう方針を堅持します。	国や県に対して協力要請を積極的に行います。	地元春春がより多く旅地の仕事に携われる仕組みづくりとその普及を継 親します。	「日本一」とついう意気込みのよど、従来から実施していなか道の段差改 り会学プロングで設置、通貨開始でや防護能、通貨に対象の設置事業) 2.2、メーレールの設置やカナラー舗訳によい均行者通行研発整備する等、 簡易的な手法による歩行者の安全対策も進めていやます。	限に実施している这通安全物造の対象者を小学校高学年に結充して実 11.61.51 正常止了十分等势意即非子弁実します。 国に実施していら自体非地行環境医補の対象を平保22年度以降も取組 んで行きます。	平成21年度に策定した(本にすかが世代育成プラン」の具体的施策を推進 し、子育てのストレスや不必平認の経済を回ります。	平成22年2月に発送する「よこすか次世代書成プラン」では、施策の対象 と任協課を明確にし、より具体性を持たせる方向で進めます。	マネト・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション	インターネットによる相談について検討していきます。	子育てにかかる経済的負担を設選し、適切な医療を早期に提升するた め、対象年齢の拡充な内所得利限の振知について研究していきます。	輝めい気の受け入れ加速やひとり観家底の児童の受け入れ加減、家賃 浦助等を続けします。	年成21年6月に18世。過常者各決記しました。 平成24年3月に18世。過常者お洗記陸盤備工事に着手し、23年2月に竣 工、同年4月1日開設予定です。
市職員全員が警察に協力して犯 罪を減らす休制つくりをします。	犯罪被害者を支援し見魏う制度の 創設を検討します。	公用車の「青色灯ツートンカラー 車」を増やします。	消費・生活に関する暮らしの情報 提供を更に強化します。	原子力空母や基地の存在を現実 のものとして受け止めて、基地対 策を進めます。	「可能な限りの米軍基地の返還、 自衛隊施設の集約・統合を要請す る」という方針を堅持します。	「基地間辺の安全・安心」「基地 に関する情報の提供・交換」「基 地があることによる負担に対する 見返り」などの協力要請を積極的 に行います。	市内業者が、より多くの基地の仕 事に携われるような仕組みづくり を進めます。	歩行者に日本一やさしいまちづく りをめざします。	自転車事故による事故の防止の ため、自転車道の整備と安全マ ナーの啓発を行います。	子育てにまつわるストレスや不公 平感をなくします。	抽象的なあるべき論を排して、具 体性のあるものをつくりなおしま す。(子育てに関する計画)	子育てに対する朝の不安を解消 するため、朝に寄り返い、一緒に 成長を見守ってくれる家庭医的な 相談体制を構築していきます。	インターネットによる相談体制を充 実します	小児医療費の助成を拡充します。	学童クラブへの助成について、降 がい児の愛け入れ加算や一人親 家庭の児童の受け入れ加算、家 賞補助等を検討します。	児童養護施設の設置問題を早期 に解決します。
<b>8</b>	N (0)	N M	۵ ب	0-1 4	①-2 4	2)-1 4	3 4	-1 4	①-2 4	曵	N O	9	8	4	N	0
5 (2)	5 (2)	5 (2)	5 (3)	5 (4)	5 (4)	5 (4)	5 (4)	5 (5)	5 (5)	1 (3)	1 (2)	1 (3)	1 (3)	1 (4)	1 (5)	1 (6)
н	Ħ	н	Ħ	Ħ	н	н	н	н	н	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ
64	65	99	29	89	69	02	11	22	23	74	75	9/	12	8/	29	80
4.2	2.8	2.8	4.8	2.2	3.3	2.5	3.0	3.5	3.8	2.2	4.7	4.0	1.7	1.7	3.3	4.3
ى ئ	4	4	2L	m	ى ئ	ε	2 2	4	4	m	a	4	ę	m	4	£
4	-	m	2L	-	a	ε	2 2	2	е	-	a	4	-	-	e.	2 2
4	4	m	4	m	m	e	m	4	4	m	4	4	m	m	4	ى
ى ئ	m	ى	5	-	-	-	-	2	2	N	4	4	-	-	m	-
e	m	-	5	7	e	2	-	3	3	-	a	4	-	-	7	£
4	2	-	a	m	m	3	°,	e	4	m	a	4	-	-	4	a
94	65	99	29	89	69	02	11	72	23	14	75	92		82	62	80

橫章	学校教育課	学校教育課	学校管理課	学校管理課	赘育委員会 総務課	学校保健課	敎育委員会 敎育政策担当	生涯学習課 スポージ課	中央図書館	中央図書館	中央図書館	中央図書館	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習課	<b>生</b> 灑学習課
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	後討殺職	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
送来からの継続事業 新規・拡充 新規・拡充 マニアエストの対応区分	接来からの継続事業 研究段階 新境・拡充 検討投稿 マニフェストの対応区分	従来からの隠残事業 研究良俗 新規・拡大 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの総長事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 研究の継続事業 新規・拡充 実施 マニフェストの対応区分	(漢:朱からの総統事業 新規・拡光 母子段階 新規・拡光 を討臣階 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 第規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 来想・拡充 実計段階 マニフェストの対応G分	従来からの継続事業 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの絶積事業 	従来からの継援事業 研究設備 新規・拡大 来加設構 来たっ アニフェストの対応G分	送来からの継援事業 研究良階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	<ul> <li>従来からの経機事業</li> <li>         ・研究段階 新規・拡充</li> <li>         ・検討段階 ・変施</li> <li>         マニフェストの対応広分</li> </ul>	従来からの総税事業 研究段階 新規・拡充 検討段路 マニフェストの対応区分	定来からの雑読事業 研究段階 新規・拡充 検討段隔 業別 来え二ンエストの対応区分	送来からの経験事業 新規・拡充 研究段階 第一次
HERRY BETTINALADER REPORTALIA. INTERNATIONAL DER REPORTALIA. INTERNATIONAL DER REPORTALIA. INTERNATIONAL DER REPORTALIA. INTERNATIONAL DER REPORTALIA.	各学校では、子ども見守い国本や営業の補助等で、地域の方々にご協力い たきなから、会学校の自己評価を 地域、保護者に公開しています。今会社、名学校の自己評価を 地域、保護者に公開しています。今会社、各学校の評価結構 は、保護者のと思え参考合したから、より良い学校選挙ができるような 仕組みを読り上ます。	不登松の子どもが遠える場を多く確保するとか、連携するNPOの拡大を 検討します。また、不参於の子どもの字篇支援会進めるため、NPOが開 発しい自然学習歌句の活用を検討します。	学校カルテに必要なデータの整理を行っています。	モデル投として、実通い学校と大橋小学校の校園の一館を芝生化するための事業を計上しました。	は成23年度中業に、線のシーナソムへに行きる高度を、後市立学校分子にしました。 ドナしました。 発活校正、「学会」の会話をあた、25年間に読のシーナンや活成なもの を活てた。	平成22年度は、前年度に使用した品目を定例れし、新たな品目を使用で きんが関係機関との調整を行っていきます。	制度の積圧のため、沢田・土地・保護者・委員を対象に実施している技術 からのアンゲートに加えて、小中学校へのビザリングを発掘し、制度の変 異なび頃止を含めた時料に満手します。	セキュリナムの関係等で開放可能な学校を開放しています。 中央回帰着の活在らのため、学校回帰館ボリンナイプ養成議産を開始し ました。	よりよい国書館サービスの提供のため、市民の方の質問に答えられるよ ま、レンサンレンにの設備のため、市民の方の質問に答えられるよ キ になっていて協会でもいます。 中国公式度は存在の方がなられ、シテレンス、情報提供とは何なの するなどの情絶を行います。検討にあたっては、先達回書館の内容等。認確 合けいます。	現在データイースはおれていない場面部構成型の目標(約7500年)の 大台すならんの手案を計しました。 またがの「業業者」としていたいが問題での 後年館のの業品館像の公開についていより時候で、街コストで実施できるよ いた牛法を決めします。		現在、原重図書の客間を図る書館ホームページや広義よごすかに場示し広 と3齢かしている間水を提供するためには多くの方から原書能で多個いただ もん酸したのに着いのは方や空け取り方法など、仕種パーム(以を続け します。	作用と書いる事業を発展後のアンケートも、応義者の高い確認の分析 作用とないを発展しますの意味を含む、「な業者の高い確認の分析 くといき。んと意味とないの意味とはないの意味を作用に一人の時間を行い される。本語学習が、ショニョアを発用していきすが、そうに 事業の光素を図るため、力能を検討していきます。	市民大学や各種事業強能後のアンケートも、応導車の高い濃縮の分析 市民大学のもの豊富大会の意識とはく会議はなど、はなど前に一一人の問題を行い たいも、生活学習によるし言語で自然していた前に一一人の問題を行い たいも、主語学習によった言言言言語を作業を発出していますが、そうに 事業の大変を図るたい、万家を称けていきます。	(variant) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10	READ AN READ AN AND COMPARED AND AND AN COMPARED AND AND AND AND AND AND AND AND AND AN
「よこすか次世代教育プラン」に掲げた日編教題(平成26年度保育所定員 3910人)道訳に向けて、保護所定員を拡充していきます。	子どわちの重かな存むの実現 青年がしたの重かな存むの実現に向けて、各学校が保護者や地球社会と 書もよりに、学校を支援します。	NPOや民間の機関等し連携し、不会校の子どもや保護者への支援をわら に汚滅させます。	学校わいテを作成し、名字校の施設面に関する情報を地域の皆さまにお 知らせします。	校師を注土化するモデル校(2枚)を定めて、校園の一部を芝生化し、義 神管理面も含めて効果を検証します。	壁画幕にのため、中江学校にバゴーケ、ヘチム、キュクリなどによる霧の セーナノム(いを行い)手す	常用品ではないないない。 「本本の」のでは、1000年月の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の 本でのいたので、「本本の」の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の 本での日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	藤止を含めた制度の見直しを検討します。	セキュリティの関係等で開放可能な学校は既に開放済です。 今後4期的を總統していきます。 回書館等の開放は一層の利用促進を回ります。	お祭師の多様なご解剖に添えられるよう、 シンレンソスサービスをご提供 たきる休暇などを続けているます。	厳書目録の公開をめざして目録のデータイース化を回ります。	サナップトの確認においては、確なな運動能が増大するとか。現間離 個なサナラーたなどの熱点から通れている道環路県の中から実用な効果 を発信し入れ、サナッチの語のから通れている道環路県の中から実用な効果	ゆい客店などで大学メなったり、業業と回来第二に各種していただけもよう 広くお願いをして、集まった子を必要となたる階段に回来自します。	市民大学では、一般教養とけでなく、現代社会がかかえる課題、構成 市がかかえる地域的な経過におなしと当様、構成質的の歴史調差等、 広く発売していますが、さらに先来会せていきます。	市民大学の「たこすか学」や本市の歴史を知る講座、文化財等の見学会 を発出していますが、今後も充美させていきます。	生酒学習に関する情報の氏集・提供をさらに充実させていきます。	学習成果を地域に遠元する活動を充実させていきます。
保育所の入所待機者を減らしま す。	学校が地域社会の一員として、地 域に開かれ支えられ、共に育って いく仕組みを構築します。	いじめ、不登校問題は、NPO、市 民団体、町内金等と連携を深め、 学校だけの問題としてではなく、地 域の問題として取り組みます。	枝舎の規模や校庭の広さなどの 教育環境に関する学校カルテをつ くり地域による学校づくりを進めま す。	小学校の校庭の芝生化について モデル校を指定して、その効果を 確かめながら全校に広めていきま す。	学校において、壁面線化のため ゴーヤ、ヘチマ、キュウリなどによ る線のカーテンゴくりを行います。	給食は、地産地消型を目指しま す。	学校選択制の廃止を含めた再検 討を行います。	グラウンド、図書館、体育館等の 地域開放を更に進めていきます。	レファレンス (文献の紹介・提供、 照会)機能を強化します。	蔵書のデータペース化を進め、市 役所、美術館、博物館等の蔵書も 明らかにします。	図書館のサデライト(行政センター など) 化を進めます。	図書を病院等に配布します。	一般教養としての講座のほかに、 本格的な勉学講座を閉講します。	誰もが横須賀の歴史に親しめるようにします。	生涯学習に関する情報発信を更 に強化します。	生涯学習で得た知識・技能を生か せる仕組みづくりを行います。
4	∾ ⊖	8	9	0	2-5 S	N	4	e 4	0-1 4	0-2 4	6	6	4	Ū-2 4	6	6 4
1 (7)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (2)	2 (2)	2 (3)	2 (4)	2 (5)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)
1 =	2 =	3 =	4 1	5 =		ш 2	≡ 8	<i>b</i>	Ш 0	1 =	2 1	З Ш	4 1	2 Ⅲ		7 =
4.3 81	2.8 82	3.2 83	2.8 84	3.2 85	4.0 86	4.3 87	2.5 88	3.7 89	1.8 90	3.0 91	3.5 92	2.2 93	2.2 94	3.5 95	3.8 96	2.3 g7
م	~	4	4	4	4	a	m	ى	m	4	4	e	e	4	م	m
ى ع	m	m	4	e	4	2 2	-	2 L	-	~	4	-	-	4	ى ع	-
4	m	m	e	4	4	4	e	3	e	4	4	e	e	e	e	ę
ى ب	5	5	2	e	4	4	~	4	-	m	e	-	-	4	4	5
<del>ر</del>	m	m	-	-	m	4	m	3	~	~	5	2	2	e	e	5
4	ę	4	e	4	a	4	m	e	-	e	4	e	e	e	e	e
81	82	83	84	85	98	87	88	88	90	16	92	93	94	95	96	67

政策推進部 文化摄興課	生涯学習課	経済企画課	企業誘致・工業振興課	商桨観光課	企業誘致・工業振興課	工事検査課	灵숸課	뽔쉅課	<b></b> ல	契約課	<b>祝約課</b>	뽔 <b>숸</b> 폟	뽔 <b>約</b> ;;	晃台課	商業親光課	商業観光課
器符选件				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·····································		·····································	žě	能挑览的	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
従来からの継続事業 ■ 第二の ● 第26階 ・ 単分段階 * 単分段階 マニンエストの対応区分	後米からの離積事業 ## ## ## ## ★# ## ★# ## ## ##	従来からの継続事業 # # # # # # # # # # # # #	(従来からの総税事業 単一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	従来からの継援事業 新堤・拡充 検討設隆 主法 チョー 検討設隆 マニフェストの対応区分	従来からの絶残事業 新現・拡充 検討設路 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡充 検討設隆 マニフェストの対応区分	(花末からの継援事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 研究設置 新規・拡充 検討設置 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 新規・拡充 検討設備 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 	従来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 新現・拡充 検討設備 マニフェストの対応G分	従来からの継援事業 新規・拡充 マニフェストの対応区分	従来からの絶残事業 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新堤・拡充 検討設隆 マニフェストの対応広分	従来からの継援事業 の継援事業 
アーのづち、文化高振活動については「広義能やホームページで構成会 値を行い、活動にさする個俗を選出しています。たた、ホームページで構成会 に活動コーポイネートコーンーを招け、天道的広原果美愛の確実を提出してい ま、は、日本 は、日本 の一般での広康美愛があるからの。現代を行ってしきます。	市民の第42年もにに、条領設にとにサービス等の改善発展以なから、利 用しゃすくならかに当該的にしていますが、用ビサーシル等の利用する施設 に、教育業具会の所有する施設だけではなく、施設を所留する金融の等 に関わる振躍へあるため、長时反戦です。	地球経済方式に広本会報酬加ビーた立ち、本年度は目標年次である2021 生産業成長、市会分産を利用またのである2021 生産業成長、市会分産を利用またのでは他でたらったの、光市の改良 眼鏡である「精美賞産業ビンター」を推定します。その発送通程の中かい、 基本条例についても称討していきます。	企業総営に力を入れいプセールスを損益的に行っています。 企業総営に力を入れいプセールスを損益的に行っています。 今後に、時存企業の時間投資から企業の新規工はまでカハ <sup>イ</sup> することが できる新しな企業工程信道制度を検討していきます。	市所有産業用地が残りたずかとなった状況を加減し、観光帯運動を優先 して置き、企業防気は当については今後焼金をみて採用の値対を行いま す。	平成21年度も前年度に続き、(約3)増調発行商業振興財団と連続して) 学業連続報告記。2012年の1月、2012年 今後も、YPP内別と社会議会は市家を行わな通知。5415、6415、1回議企業のス キルアッジを図る等の方面(こついて研究していきます。	作內工事主管理を対象」「協力・職業」[14]から議事法を指憲し、現状の問題点を抽出してます。末元、永道、国会体会社会」回該事事項二個する問題を 業施するたどにとい、問題品の解決」(同行上、課題の意理、解決項の終 討、工程器の作品などを行います。	機業をしたいなどの安曇な人体が加着的にし、選ばな線やを確保するとよ 地に、固定範型機械制度能はの、適応に線やを確保するため 止ち回る。とそ目的として、非常25年4月から事後と表を原则して実施し ています。	市内事業者に認定したANは、平成22年4月からこれまでの平均編記集後時間 確治におたて、「大力」に言語認識を使用的確保を扱いした。今後ではANは 参加によった。本本にの工程をご言語解説を使用の確保を扱いした。今後ではANは 参加によった。本本にの工程をご言語を引いたがには、「「「後に」」の「今日」、「一本 などの」、「「」」の「」」の「」」の「」」の「」」の「」」の「」」の「」」の「」」の	随意契約における予定価格の設定基準の公表については、平成22年度 内にその差非を決定する予定です。	·大型工事において将来與的食包括した入札(個争見物)を実施しました。 - 本型21 環境に設全計加工が20.1米 総計の上型 - 本型20.2% と参計加工での入札を成代で行うたす。 - 本型2.2% とした。 - 本型2.2% のより、た成代で行うたす。 - 本のして、 - 本型2.2% のようした。 - 本した。 - 本のした。 - 本した。 - 本のした。 - 本の - 本の - 本のした。 - 本のした。 - 本のした。 - 本の - 本の - 本の - 本の - 本の - 本の - 本の - 本の	平成之年4月1日代で現的短期軍者4条条改正し、該合植物金を契約金組 の2035%支援主約に当該上日に大学に 工業額約(第二十二十二十二十二十二十二十二十四 上書的定し、有三十二十一年年年前全年年間一会 日本的定し、有三十二十一年年年年前一日。 日本的正式一件一日。	平成21年11月と平成22年1月に、建設業を対象とした「入札契約15関 する車座会議しを開催しました。	関係課と協議中です。	入社ジング付けの必要性についての事業者の意見は二分しています。そ の中で、話合を説教する危険性を考慮して結果、採用を見送ることしま す。	平成21年9月に、南信単の気法化を推進するための組織として、市内全 南高田学会会した「南信が元代生物出版」でした。南には、上にした。 今後、コンサルシントの派遣方法、安美務内学コントで、協議会などを通じ て、南点明の意向を確認したがら続けします。	業業が増かば着しっながなようにイベント等に温濃して、シーゲン券や明 同様的なを通信になり、会会も業業のビジオスチナンスの拡大する は日齢みを描信していきます。 また、「広義よにすか」にクートン参を印刷することについては、ひらに袋 討していきます。
項目を「ア・文化・芸術活動に関する熟意と意欲を高めるしくみづくり」と 「イ、EEEサーフル等が市の施設を使いやすくする」の2点に分けて取り始 みます。	市民サークル等が市の施設を使いやすくしていきます。	条例で、地球部分を活住たするための理念を定め、様々な取り組みが展 間できるようにします。	今まで以上に企業誘数に力を入れ、雇用の動出、定住保進、税収増に築 げます。	シティセールスを推進していくため、商業観光調に特命担当を置きます。	地元企業がいわ立地企業にアビールできる独会を継続的に実施します。	基準書・設計単価の検証と各庁的管理、最市技術情報の成果と一元化、 基礎整個の意味、研修制度の新式なと「製作目標 員の設計算算能力の向上と適切な設計書金の方法の確立を目指しま す。	事後公義の抗行結果や新しく採用する最低物限価格方式などを請まえ、 適切な公義方法を決定します。	学的國際責任制度指導出的構成性力的資格的を見始できる反応型。使命を統一該第一とビニよ 1. 成人は後期にしてしていたのというが、特別に該許不定下では、相違法性 分類によんはが行わい意いので、適応で適時、較やE的上するために二面定要認の 最低的限価格を以附する方向で含計します。	偽憲契約では設計編件上予定編件が回顧でない場合もありますが、契約 設計に基づてま物であり、参切り行為は行っていません。従って参切り行 為への対応は要しません。 とれてい、随意はいます。	新いい入社(現役)手法を積極的に検討変化にます。 なお、PPTは、検型手法としての意味合いが大きいので、当該範疇が依於 するものとします。	平成20年9月の第3期入札監視委員会の意見書では、他都中の動向に注 現し、適宜公会社会業組にあた到しるようまからわています。 また、今後の入札制度の改正(予定価格の事業公表など)を拠んで、不正 防止を強化していきます。	人体医療機会」会社、社会により「中立・公正の立場」で客様的につん(18人は)「コーハヤの事業 その他のの事業はロティントレンドできます。 業には常常できるのの事業にはティントレンドできます。 業には常常であることでは、「日本」、日本」、日本」、日本」、日本」、日本」、日本 日本」、日本」、日本」、日本」、日本」、日本」、日本」、日本」、日本」、日本」、	A LAB ICO PART (REAFLICTING INTO SAD - COLL: "THIT YOU INFO (REAFLIC) AND A COLLID - THIT YOU INFO (REAFLIC) AND A COLLID - THIT YOU INFO (REAFLIC) AND A COLLID - THIC YOU IN	A service data main alloc - constrained services values and constrained and co	住み込みにこだからず、商店街の活性にをすすめるコソナルタントの派遣 について続けにます。	信頼にすか」にはわらず、イベント等は選集して、ゲーゼン参や通可保 存などを実活し、専業者の新たな観条環係を目指す取り組み在の通し できます。
市民のスポーツ、文化、芸術活動 に関する絵派と読念を記し高める 仕組みゴくりを行うととわに、市臣 サークル等が市の施設を使し、中 すくします。	市民のスポーツ、文化、基術活動 に関する熟意と意欲を更に高める 仕組みづくりを行うとともに、市民 サークル等が市の施設を使いや すくします。	地域經济活性化基本条例を制定 します。	市長自らがシティセールスを行 い、今まで以上に誘致に力を入 れ、雇用の場を創出し、遠くに通 動しなくても地元で勤めることがで きるようにします。	企業・親光客誘致(シティーセール ス)のために特命担当を置きま す。	YRP関連の仕事を市内業者が担 えるような仕組みづくりをします。	市職員の設計積算能力を向上さ せます。	見積もりも大切な技術の一つなの で、積算をしなくても誰でも入札参 加でき、くくび運任セレビなってしま う予定価格の事前公表制度を廃 止します。	神奈川方式を参考にして最低制 限価格の決定方法を検討します。	步切りは廃止します。	総合評価方式、GBS(資質評価)、PFI(民間資金活用)などの 価)、PFI(民間資金活用)などの あらゆる入礼手法を研究します。	指名停止基準の強化など不正行 為の防止や談合を排除します。	事業者を交えた第三者委員会に より、上記の改革を行った入れ制 度を検証していきます。	入札参加資格に地元企業(市民 雇用、値がい省雇用等)を優遇す る制度をつくります。	建設業法に規定する経営事項審査の数値を容視点とするほか。主 査の数値を容視点とするほか、主 観点として構須実独自の評価基 進をつくり、その総合点数で入れ ランクを決定します。	商店街に住み込みのコンサルタン トを派遣します。	ケーポン券、割引券を「広報よこす か」に印刷し、商店街の活性化を 促進します。
e 4	⊖ 4	e			4	N ()	8	0 M	40 2	ø	9	ø	∾ ⊖	8	<b>5</b>	9
3	3 (3)	1 (1)	2 (1)	7 (1)	2 (3)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (2)	3 (2)	4 (1)	4 (1)
Ħ	Ħ	N	л (	N	N	N K	N I	5	N	N	N 6	N 10	0 IV	N	N	NI 6
2	<i></i>	66	100	101	102	103	104	105	106	101	108	109	110	111	112	113
L C	9.7 7	1.5	1.8	4.2	3.3	1.8	4.0	5.0	3.3	3.2	4.5	3.8	4.7	2.3	2.8	2.8
	m	m	m	വ	4	m	a	a	വ	m	a	4	a	4	4	4
	-	-	-	m	•	-	0	a	0	m	4	a	a	o	0	0
	m	m	m	4	4	m	4	a	വ	4	4	4	m	m	e	m
	m	-	-	വ	a	-	a	a	വ	m	4	m	م	a	e	4
	N	0	7	m	m	~	م	م	0	m	م	4	م	~	m	ς
	m	-	-	a	4	-	a	a	م	m	a	m	a	0	4	ę
6	8	66	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	211	113

経済企画課	経济企画課	経済企画課	農林水產課 商業観光課	農林水產醭 商業観光譞	市街地整備景観課	市街地整備景観課	市街地整備景観課	市街地整備景観課	政策推進課 交通計画課	交通計画課	交通計画課	交通計画課	交通計画課 道路建設課	経济企画課	政策推進課	商業親光課	商業親光課
		在1000000000000000000000000000000000000			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		·····································	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	× * *	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —						
従来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 → 実施 マニフェストの対応区分	様来からの總務事業 研究設置 新規・拡充 マニフェストの対応区分	後来からの継続事業 	後来からの継援事業 報見・拡充 予算の ・拡大 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	後末からの純残事業 研究段階 新現・拡大 検討段階 実活	(定来からの継続事業 新規・拡充 研究段階 来追・拡光 実施 マ=フェストの対応G分	後末からの総務事業 研究設置 新境・拡充 マニフェストの対応区分	従来からの総核事業 研究設備 新規・拡充 来ごフェストの対応G分	従来からの継続事業 新現・拡充 研究段階 実施 マニフェストの対応G分	従来からの継続事業 検討段階 実施 マニフェストの対応区分	従来からの総税事業 研究設備 新境・拡充 検討設路 マニフェストの対応区分	マニフェストの対応区分	後末からの総核事業 研究設置 新規・拡充 実施 マニフェストの対応G分	従来からの継続事業 新退・拡充 研究段階 来出き 実施 マニフェストの対応G分	後来からの継援事業 研究設置 新現・拡充 マニフェストの対応区分	従来からの隠残事業 研究段階 新現・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	後来からの継援事業 研究設備 新境・拡充 検討段路 マニフェストの対応区分	後来からの純税事業 新規・拡充 研究段階 新規・拡大 検討股階 マニフェストの対応成分
СШМ 2013 - Наковерски, в максим стерным собреть силсь. - Наковерски самаски стерным собреть силсь. - Номен собреть самасски сама сама собреть собрет, на собрет на собрет на собрет на собрет на собрет на собрет - Номен собретски самасски сама сама собрет на собр	国、振発の行っている特許等の出面支援制度及び振貨資産工会議所産工会議所の 開美報門目的経命の広義協正成行います。 本計可は、商工価額において非当主党結合持つ人名印思し、指認業務を 行っています。	国、県等の行っている特計等の出版支援制度、構築後離上金額所の第 料業的組織等の目か、本市で行っている新工程的でも発展上来後に約つ 人を配置しており、今後も創業的介や相談事業を行っていきます。	耳点22年度(には「おみやけコンデスト)を2回開催することとしました。 有1回は5月8、9に開催した「カレーフェスティバル」でコンテストを発信しました。 ました。 第2回は11月に行われる「意義まつり」でコンテストを発信する予定です。	ато пробласти пробласти по пробласти по пробласти по пробласти по пробласти по пробласти. По пробласти по про на пробласти по про пробласти по пробласти по пробла пробласти по пробласти по пробласти по пробласти по проб по пробласти по пробласти по пробласти по пробласти по пробласти по пробласт	中心市街地では、網貨度中央現限型地區所能能会有生計圖二基づき。若行 上に上屋的公司化設成分別面でおそと意識していました。 第二次回転ではないないないないを見たらいのでまえる。 第二次回転常常になったが電報能行いの変異にあった。 第二次回転常常になったが電報能行いたが、表面計画は電源 素面構築いたします。	日 東京舎橋橋のかられている頃のには、市田島東開奏事業などの補助時 東京中で4回の計画についても普道会を発信しています。	Indicated and a second se	BIES CALERBOAR INCERED AT CAU, BIEL FRANKING KAN USA WAT TI BAR C BIES CALERBOAR INCERED AT CAUSE AT CAUSE A REAL MANAGEMENT AND A CAUSE AT CAUSE AT CAUSE CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AT CAUSE AND A CAUSE AT CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AT CAUSE AND A CAUSE AT CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AT CAUSE AND A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AT CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A A MARCHINE AND A CAUSE AND A CA	簡 道路整備促進団体の発担金及订道路計画図の作成など、要望活動にか 約 から教養を平成25年度予算に計上しました。 計 許奈川県鉄道輸送力増強保道金藤を通じて要望活動を実施しました。	自該部業務、保護法務、合計のおより、自体のために認識計画面の作成でと、要認法務につか するの経営業を完成できたの食品であった。 は、日本の、一部では、日本の、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部であった。 日本の、一部では、日本の、一部では、こと、「「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、		平成22年度代、21年度仁婦人U-5兩遺構領軍三輪輪の弦音十字語~本 第二十百之建意即[12476, 1795:00)第二0-70-5, 清星七市代職臣しま 他な交通者所能能推進開二点17-5, 中5-2通管理者及订益修定32-2/通貨管理者へ 進修2023年7月時末年年71-70-18子。	平成25年位の工事実施に向け、税務署前交差点の課量・協計業務変括 18年2-01.057 交通法律の解消に向け、交差点改良の検討を行っています。		本成21年に依頼管理課・交通計画課・企画語整要(当時・通貨業業等 日本部業業・消業業業者によいて、ナイクリンワロードの統計原則も を設示、キイクリングロードをつびの配ち方点及びキイクリングロード整備 を確認している業素。	集客プロモーションを専虜に行う民間経験のある人を登用しました。	それぞれの事業の中で、ホテルがどの民間事業者と通携しています。 現分でのキンペーンや、営都器の旅行業者や統行発見やなど機構 第に招き、市内ホテルに語れて後少アーの開始金作行っています。 やれた、約にに長用した業品特格自当のプラハクを主わしに事業機能 と、さらに都たら手法がどれないか研究にます。
(16) В. В. П. С. О. В. В. В. С. В.	市民の知的財産は、福須賀市によっても貴重な財産と考え、その保護を 文庫についます。 東美的公は道は、国、編集において、特許等の申請を支援する制度が整 値よれているので、その部度を活用していきます。	国、興等において、特許省の申請を支援する制度が整備されているの で、その制度を活用していきます。	地球常都を止かし、地元で生産される曲水産物の生産量及び有内消費 の拡大は、それを生かした加工品つくいなど損産回ります。 だし、本市を行きするようなおきから作品を発掘・創出するにかの支援を 行います。	よこすか演山農業協同総合が長井地区に新設するファーマーズマーケッ に支援にます 新港専業協会が開たいソーンゴに、地構業農物やみらけ物を販 売し、大型バスの駐車場もある道の駅的な施設整備を検討します。	部的計畫でなープシージョン、このに、前点的時間に、業点的時間には重要な者的機能の機能 同時のという、、単級な物産は定意的は、第、できいちちょうとのと行わったしていた 中心の時間を含く時点の時間においては、内部的情報事業とどを発展する。商業者 自然の素解でおいたといいに、予約的にはなどを経営すると、可能の原則にないこの様式を 目的ます。	都市計画マスターゴッンにおいて、中心市設施、進点市長地(主要鉄道駅 国ンを扱い面を開業がおして、日本の市設施、進点市長市(主要学校 電辺を扱い面を開発があった。 は実施、日本の市合いたます。 を活用して、老坊らした運動の多い時区の共同酸発えを誇得します。	能的时间已分子。一步分上的人口。在心中的眼睛,很高的的时候。"眼睛、"我!"大化,上分一一一分子着的一张,就是一次化,一步分子的一张的人们的一张,就是一次的一张的人们们的一张的人们的一张的人们的一张的人们们们们们们们们们们	部で作用でマンタープランに与いて、中心の作用後、成点の作品を止止業業な証明を用いた実施 、「ことといい、またの」では、「いってもいう」の、こそしてものであってくりを行うことしていま 実現的できた実施にはなどの作用の主要では、「いってもいうな」、そうではデントことしていま まためをこの前にして、二単のの高度が利用できない、開業業務点の「第点がいった」と評問のという自己の	平成22年度以降も、早期整備に向けた要望活動を国及び県に対して実施 11-10、ます。 新しいの時間のもと、その要望のルールに従い、神奈川県発達輸送力増強 促進金藤などでの要望活動を行っていきます。	中国の学校学校を学った。中部教育には大学業業が総合国文の第におした教育 している主体で、「「「「「」」」」」、「「」」」、「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」		平成が有限~21年度(こと)共業回線をシステム(Prires)を導入して限3)を導入した機道機 業業三輪時でのシスズ部件な効果を解乱します。 本台にもの部務への展開についても、限整や関係機関と議題して、推進し ます。	都市計画マスターゴランに位置付けてあるとおり、X通渋滞の発揮に向 し、X業産品のもロドレーンの設置、低号現示調整についてを通路管理 者、X価管理部と対して振動的に要選するともに、X業点のコンパクト たなこを進めていやます。	線浜線須賀道路、三浦線貫道の料金を値下げするよう国及び県に要定し ています。	サイシリングロード萎縮を研究しながら、本市内の自転車通行が可能であ も道能が通信もひの可能化を発現する。	シティセールスを推進していくため、商業観光調に特命担当を置きます。	ホテルなど民間事業者と、密樹に連携していきます。
ベンテャー支援、起業家支援を充 実します。	市民の知的財産の創造・保全・活 用を支援します。	特許・実用新業の申請を気軽にで きる仕組みを研究検討します。	地球産品に関する販売促進・新商 品開発を更に進めます。	新鮮な生鮮産品を観光客や市民 よ に供給するために、道の駅、 ト ファーマーズマーケットなどの開設 募 を支援します。	高齢社会にふさわしい歩いて暮ら せるコンパクトシティを目指しま す。	地区計画制度を活用し、中心市街 地の容積率の割り増しにより再開 発を誘導します。	商業・業務を集積し、中心市街地 ににぎわいを取り戻します。	都心居住を進めます。	広域幹線道路の整備促進、鉄道・ バス輸送力の増強を関係機関に 積極的に働きかけます。	国道357号の延伸を促進するため 国政び県に積極的に要望活動を 行います。	交通渋滞の解消により円滑な移動ができるようにします。	バスの定時性を確保できるように 関係機関及び交通事業者と協議 します。	交差点改良を強力に進めます。	横浜横須賀道路、三浦縦貫道の 料金を値下げするよう国及び県に 要望します。	山坂の多い急粉に対応したサイク リングロード整備を研究します。	観光客を誘致するための特命担 当を置きます。	ホテルなどの民間事業者と連携し て観光を育てます。
N M	e 4	6 4	e 4	2-1 4	東	e	® 8	©		*	e €	® ◎	®		ہ 9	ы	6
4 (1)	4 (2)	4 (2)	4 (3)	4 (3)	5 (1)	5 (2)	5 (2)	5 (2)	6 (1)	6 (1)	6 (2)	6 (2)	6 (2)	(3)	(4)	7 (1)	7 (2)
, VI	, VI	, VI	, VI	, N	NI 6	a' NI	N	N	IV 6	NI	N	N	N	N	AI	NI	N
114	115	116	211	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131
3.7	3.3	2.3	3.5	2.8	2.5	2.0	2.2	2.2	3.5	4.2	1.8	2.5	2.5	3.7	4.3	5.0	2.3
4	4	m	4	m	4	e	e	m	4	ى م	2	e	3	4	a	a	m
m	e	•	a	m	-	-	-	-	م	ى	2	m	e	ى	ى	a	5
4	ę	m	ę	4	4	ę	e	m	m	ę	2	e	3	ы	4	a	m
4	ى	م	m	-	-	-	-	-	~	4	-	-	-	4	4	ى	-
4	2	0	e	m	2	-	5	2	4	a	-	5	2	ę	ى	a	0
e	e	m	e	m	e	m	m	m	m	m	3	m	m	m	m	ى	m
114	115	116	111	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131

商業観光課	商業観光課	政策推進課	政策推進課	商業観光課		政策推進課 (自治基本条例目曲)	政策推進課 (自治高本条例担当)	市民生活課	市民生活課 (市民協報推進担当)	行政管理課 各行政センター	市民生活課 (市民協會推進担当)	市民生活課	健康福祉総務課	市民生活課 (市民協報進租当)	市民生活課	市民生活課	市民生活課
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		·····································	·····································	žie de la constant de		**************************************	·····································	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			ženi jeni jeni jeni jeni jeni jeni jeni j		
従未からの経続事業 	従来からの継続事業 研究設備 新規・拡充 来が立たの対応区分	従来からの継続事業 研想・拡充 新想・拡充 実施 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 	従来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 発売 来ニフェストの対応 G分	従来からの継続事業 新規・拡充 研究段階	従来からの継続事業     研究段階     新規・拡充     福沢は日本     和子の時間     和子の時間     和子の時間     和子の時間     和子の時間     マニフェストの対応     日本     マニフェストの対応     日本     マニフェストの対応     ロ     マニフェストの対応     ロ     マニア     ロ     マー     ロ     マニア     ロ     マー     ロ	淡米な 新	(漢朱からの継続事業 新規・拡充 新規・拡充 マニフェストの対応区分 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 研究政権 新規・拡充 検討政路 実施 マニフェストの対応区分	後来からの継続事業 新規・拡充 新規・拡充 秋戸 マニフェストの対応区分	送来からの継続事業 	従来からの継続事業 5 新児・拡汽 検討段階 マニフェストの対応G分	従来からの継援事業 研究段階 新規・拡充 株記段路 マニフェストの対応区分	送来からの継続事業 研究設置 新規・拡充 を加設路 実施 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 研究設置 新規・拡充 株計設置 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 朝税・拡汚 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡 治 報告 検討 反器 マーフェストの対応 G分
それぞれの事業の中で、ホテルなどの原因事業者に通販しています。県 そのキャンペーンや「首都図の旅行業者や旅行経営はなか方を確認 に招き、ホケトレビの高いな体験ンプーや簡単意を行っています。 愛代に第6にに展れした事業がわかっかを生かした事業開始 ど、さらに書作る手法がないの研究します。	実行要員会方式イベントの事系的(商業組法語)、構領資産種組法協会事 務局(商業報告報)、他をRA5は金年第点(各行該センター)のあり方の 発産しについて、平和25年度から新手します。	平成22年3月に改訂された都市計画メスターノリンに位置付けました。 マーパンソートについては、真体的な手法について研究を開始します。	平成22年9月に返日なたた都市計画とスターブランに結んき、単党を置きします。	業業者をかしたしないたます。 たっすていますが、その時に現在後期です。 下のすいにますが、その時に現在後期です。 一般の時間で、一般の事業であった。 図し、新たにスワリングランエメがにおいててきたらーボンと修発作しました。 図し、新たにスワリングランエメダーはおいてきたらーボンと修発作して、 しきます。	政策推進部内に担当課長を配置し、新たな組織で条例の策定を目指します。 職員の意識向上のための職員研修の実施、内部プロジェケトチームでの統対、市 長と話す車座会議の開催など、条例策定に向けて取り組んでいきます。	政策推進部内に担当課長を記述し、新行な組織で発明の策定を目指しま す。 職員の意識向上のための職員研修の実施、内部プロジェクトテームでの 後期は、売差と話す事業全議の附属など、条例法定に向けて取り組んでし、 きます。	改変推進部内に担当課表を記置し、新たな機能で各例の預定を目指しま 自分の設置の主がための職員研修の実施、内部プロジンクテアームでの 協員の意識的上がための開員研修の実施、内部プロジンクテアームでの きます。	平林21年度に職員で構成するプロジェントを組織し、維持して約310-01 ます-1-1422年度に二字論院験者や込券市民で価値する統計委員会を 設置し、具体的に破損を行います。	平成21年度に職員で構成するプロジェンを組織し、機械して検討していま す。平成21年度には学習経験者や公務市員で組織する統計を記ま 置し、具体的な統計を行います。	設置について検討中の(仮称)地域運営協議会開造の実務や201サービ たの近式につなける発利について検討しています。その上で、必要な組 第の男童しを行います。	平成21年度に行った金行的なアンテート開発の範疇を基に行わる関係部 自己連載に、したての方向性の時刻を行っています。その他の月に開催 予定の前に回帰舗。こよいて初回しに目標議会において寄申を安け るを定て述めています。	平成21年度に行った金斤的なアンケート環面の映像を進に庁内の関係部 自己建築し、市会になった内住の時款を行っています。その他の月に開催 予定の能がたけったいでお問い日常振会において寄申を安け る予定で進めています。	平成24年度実施に向け、検討を行っています。	平成21年度は、先進書例などの情報以集を行いました。平成25年度に 正成、前度の仕組みや設計の防策との開催性の有能などを作品価量 会において統計することしています。	H21年10月から、末庁舎の案内所(25時)、各庁社センター(95時)、役 所属(35時)の計155時の第ロ1日安建を設置しました。今後、事業効 来をわらいら、診園場所等を後れします。	市が町内会・自治会会へな話っている事務の回来が、町内会長、自治会長をの設ます。日治会長、自治会長をの見ていた間を取り調査をし、現状な分化しています。	各部課が支出している町内会・自治会への補助会等の分類作業を行って います。それに基づいて、整理・統合の可否を検討しています。
ホテルなど民間事業者と、密接に連携していきます。	線湖屋井穂光協会と地区観光協会のあり方の原直しについた、それがわ 鉄灯していきます。	掲載派が伴における観光ゾーンとなる地域及び範囲の調査、選定をしま デー・バンジントーのプランドイメージを確立し、第辺の環境を生かした交流 の拠点整備を目指します。	アーバンリゾートのプランドイメージを確立し、第辺の国境を生かした支援 の数点を発展した 相模取込料におけると変形数、人材誘導により観光ソーンの産業基金 が完全が計ざまでの時による新たな経済活動を創出します。	市内の観光施設での憩引や、痛々なケーギン夢で倒引になるような壮阔 せんいどします。	自治基本条例の平成24年度施行を目指します。	自治義本条例の平成24年度施行を目指します。	自治基本条例の平成24年度施行を目指します。	平成2年度は、干成21年度組織し方式のフロンよりケチーム内で310歳差 後治を行うとして、9月を目途に学識経験者やな新研成、地域のまっ くり団体で表示等で調成する後別委員会を立ち上げ、地域の態見を反映 させることとしています。	平成2年度は、市成2年度機械しごがのフレンナクトチーム内で31を接発 酸発生が2-24-24-16-3月年度、地域の2年5-3 く1回転からの代表者等・構成する総計要員会を広ち上げ、地域の第5-3 を図めさせることとしています。	より独成の役に立つ行政センターを目指して、業務や細酸のあり方の見 直しぞ行ります。	平成21年度に行った金行的なアンケート開催の装置を着に下かる関係部 高点建築し、後かを行いましての方的在を見出します。その後の日に 開催すなの市民協会議会において回回し、11月審議会において答申 を受けることとしています。	平成1年度に行った金行的なプレケート振客の純単を為に庁内の関係部 高上線板、参加を行い、市としての方向をを見出します、その後の目に 開催すを20万市民協会議会において問題し、11月第編会において皆中 を取けるにとしています。	よいせかぶりンチンサンターや発達のボリンナンアカンターや活用し、ボリンナングの醸造課題の適用でを回ります。	制成の仕組みや現行の防衛との回道性の考慮などを市民協働審議会に おいて統計することしています。	市民が来行した際に気付いたことなどを投書できるように、市の危険に 「自営職」と設置します。「自営職」の投書は、受け付けた3時点で作長自身 が自己進します。	市の依頼事務等を整理し、町内会・自治会の負担を減らします。	町内会・自治会への各種補助金等を構造した上で、整理 総合を統対しま す。
観光事業者と連携して観光情報 の発信を強化します。	実行委員会方式のイベントを見直 し、観光協会のあり方を見直しま す。	観光ゾーンを指定し、アーバンリ ゾートを創出します。	アーバンリゾートを創出し、雇用の 場の確保と経済を活性化します。	市内の観光施設を市民が利用す る際は、利用料金を割引します。	自治基本条例には、市政の主体 を「市民」と明確に位置付けます。	自己決定・自己責任を實き通す地 域の努力の象徴とします。	市皮の遊志とした、市政の目標 理念」「基本原則(情報の共有、 證明責任、徳面協同など)」「基 本原則を実現する制度(財政、評 価、住民投票など)」「条例の位 置づけ(最高規範性=他の条例。 置づけ(最高規範性=他の条例。	地域の特色や個性を生かすまち づくりを市民が主役となって進め ていただくため、地域運営協議会 の設置を検討をします。	運営協議会には予算と権限を記 分することを研究します。	行政センターのあり方を見直しま す。	ポランティア団体等の意見を十分 取り入れ、活動に張り合いがもて るようにします。	ポランティアのポイント制度を導入 して、ポイントを飲道・バス等の乗 軍券と交換することができるか検 討します。	必要とされるボランティアが、必要 とされる時期に適切に派遣される ような仕組みをつくります。	シアトル市で行われているマッチ ングファンドを参考にして、政策さ とおや制度の立ち上げを研究しま す。	市役所、行政センター等の市の施 設に「目安箱」を設置します。	町内会、自治会等へ委託・補助し ている事務を見直し、町内会、自 治会等の負担を減らします。	町内会、自治会等に支出している 補助金等をコミュニティ活動費とし て整理・続合します。
(2)	(2)	(S) (E) 4	(3) (2) (4)	(4) (5)	(1) ①	(1) (2) (3)	(1)	3	9 9 1	(1)	5 5	5	3	(4) ①	- - - - - - - - - - - - - 	9 9	(6) (6)
N 2	20 20 20		N -	-) - N	v 1		V 1	v 2 (	~ ~	v 2	5 8 8	× 2	v 2	v 2	2 (	2 (	2 ()
132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149
2.0	1.7	1.3	1.3	3.0	1.7	1.7	1.7	3.8	3.8	1.7	2.7	2.8	1.7	4.7	4.7	2.0	2.0
m	m	7	2	4	e	m	e	a	ى	e	4	4	ę	ى	ى	e	m
-	-	-	-	-	-	-	-	2	a	-	m	0	-	a	4	2	-
8	m	2	5	4	e	m	3	4	4	3	4	4	e	4	n	e	ę
-	-	-	-	e	-	-	-	-	-	-	2	2	-	2	2 L	2	2
2	-	-	-	m	-	-	-	°	e	-	0	7	-	4	4	-	2
m	-	-	-	m	-	-	-	2	a	-	-	5	-	ى	ى	-	-
132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	tt	145	146	147	148	149

商業親光課	こども青少年企画課	国際交流課	各行政センター	行政管理課 市民税課	市民生活課 総ロサービス課 各行政センター	市民生活課 免行政センター	情報システム課	人事課	行政管理課	人事課	広報課 総務部総務課	広報課	広報課	広報課	额書稱	総集役	秘書課
		·····································	·····································					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·····································	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	器部分			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		×	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
送来からの継続事業 研究段階 新規・拡亢 検討段階 マニフェストの対応区分	送来からの緩緩事業 新規・拡充 本内段階 第二二 マニフェストの対応区分	送来からの継続事業 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	送来からの継続事業 の発展離 	送来からの継続事業 	送来からの継続事業 新規・拡充 新規・拡充 マニフェストの対応区分 マニフェストの対応区分	送来からの継続事業 の縦続事業 	後来からの確領事業 新規・拡充 本前段階 東近 マニフェストの対応区分	送来からの継続事業 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	送来からの継続事業 の継続事業 	送来からの継続事業 新規・拡充 マニフェストの対応区分 マニフェストの対応区分	送来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 検討庭路 マニフェストの対応区分	送来からの緩減事業 新規・拡充 安白設路 マニフェストの対応区分 マニフェストの対応区分	送来からの継続事業 	送来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	送来からの提携事業 研究段階 新規・拡充 検討段階 天二2⊥エストの対応区分	送来からの継続事業 新規・拡充 新規・拡充 マニフェストの対応区分 マニフェストの対応区分	送来からの雑紙事業 新規・拡充 マニフェストの対応区分 マニフェストの対応区分
イベントの開催の専等を見直す際、市民が広く参加できる「市民が主使」 イベントの開催の専等を見直す際、市民が広く参加できる「市民が主使」 になるような要素を確り込むようにしていきず。	1 18~22歳の時点人世代で構成すら店人式検討委員会で、平成22年度、 25年度の成人式について、具体的な検討を進めています。	1 服長の対象である人物の子派や関係者が式発に参加していることから、 この方々に高級して実施を見知っています。 今後は、歴史上の人物役の必要性をおめて研究していきます。	おぼのメレードを含むに事に、市民メキルの開始協会や町内後等が当 施賃のパンテナド者ないです。 「「副業」のごをすっ、 「日本のサイターはんのサイデードのしています。	1 庁内検討機能である「行政センターのあり方検討会」で実施回販なサービ 以内容や非形の利便任何上のための手法について検討します。	1 実施が助サーガメの文象者も見い扱いサーガスなどの課題の後がやしています。		「酸ン水がンボーム学会指数の成火に回けて医療活動で開始としていま」 す。 は、意実数型ンジンボーンが会計は最低にコントルがにアレンドロンでいて、 は、産業支援型ーントンドで予約5回間でするための調整なしています。 大学種品については、中央教会に消災火費協の集約4回6後の導入を検討 しています。	1 中成21年度は、400億の行政センター施民に訪果飯職員を配置していた。 が、平成25年月から行政センター20月に訪果飯職員を配置していた。	平成2年12月から、末庁舎内(窓口内式、エレベーターボールなど2000 日にアンゲーー時まで設成したも、本、本作会は155ンゲーー時ま20 日をもとわら、第四につらしゅうプラに重要プランテー時間使手達等 ならいたす子	1歳にいから経営を、終たしいの支援におしました。 はなどが変、変ができたが加い、市場の自然を発行するからの目 は、通知を行うしていたりを使われていたいのできたの人の目的であるのであり、 は、通知を行うしていていたりとかって時間におわったのがのフラーのには、 は、通知を行うしていていたりとうかって時間にあったのは、前期を満定する、対象の目 説がられていていたりとうかって時間にあったののであり、対象の目	P. RAD HREE, J LV, KY COOLINER FOLL SELF GALS, J M-2-Y X9-2 TER TRAD HREE, J LV, KY COOLINER FOLL SELF GALS, J M-2-Y X9-2 TER TRAD HER TRADIENT CONTRIBUTION CONTRIPATION CONTRIPATION IN CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIPATION CONTRIBUTION VCOOLINE CONTRIBUTION CONTRIPATION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTION CONTRIBUTICON CONTRI CONTRIBUTICON CONTRIBUTICON CONTRIBU	1 発産しに伴う、課題の整理及び関係機能との調整を行っています。	1 見直しに伴う、躊躇の整理及び関係機能との調整を行っています。	1 中学会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	1 市長・副市長の専用使用をやめ、共用自動車として市政所全体の業務に 後用しています。	1. A set of the set	1日日日の日本である「日本の」では「日本の」では、「日本の」では、「日本の」の「日本の」では、「日本の」では、「日本の」では、「日本の」では、「日本の」では、「日本の」では、「日本の」では、「日本の」の
今後も、市民主導型の行事開催を積極的に構造していきます。	新成人世代の成人式協力委員の意見を聞きながら、平成25年度中に23 年度の成人式のあり方について方向性を出します。	グェルーー・2.実営共良 20% は、それぞれ地行のイメントと回身開催して おり、人物役としての出産はメメントの中で活用していきます。	地域に行かれている/ハードこしいへ、市民中心の論論をかポートCます。	原な・ムケクシナンペープフートの単調なが、作品 センター F 実施回 肥な サービスを ロンドッジ たに次 あよう、 森記 「てつきます。	候気や高齢のために午段時や子説などターにまた出向にことができない どが、住民業のない。最終回時春年を必要でする場合に、市長時職員が 家庭記問わサーニ人を行い、中国の安元、豊富の文はを行います。	市役所「下かなべたも、下政センター」といるこんな価額がたも あよし、レフア 増加による由家本 男を教養し ボナー	公共指設予約システムの予約対象施設を追加し、更に便利にします。	行政センターに意具後職員2名を記憶しました。今後は、行政センターへ の権限務議や地域の自治機能の強化・充実について統計します。	市民の文化なき下、よりよい第ロサービスを提供させていただくために、 「宮口サービンシートを読ん」ます。 今回のングノーレーは、実行されたがから、より多くのご意味をいっただけるよ う作者のにアンソートは高を発放します。	間点の自治者の発生についてからの目で点体を行い、高い点、空荷点の広プを出陸外発展に シードバンディアを行ったしたい、職業のの部分の前に変更になった。 また、最大は近の論素のない。例を実施し、その時度に許可にないます。55-25-25 行わけは 適のしたいを示めるともらに、職員の部院を向上をせることを目的としています。	作用の評定またの研究またの研究性によった。 「中国の研究またの研究」に、「・・・」 またの前のの研究はにコートセンターの利用性な発展していただだがら、コートセンターの簡 はこうがないます。 などにはないます。 またいはないます。	従来の枠組みにとらわれず、広鶴紙の見直しを行います。	従来の枠組みにとらわれず、広報紙の見重しを行います。	コスト面を考慮しながら、影等配命の効果的な利用方法を研究します。	市長・副市長の運転手付の専用公用車を廃止し、共用公用車として市役 所全体で使用します。	市長支援費は、市として必要な対外的なもの、公的であることが明白なも ののみに開発します。	市長室にある市長専用トイルを廃止します。
いままで市役所が主役となって進 す めていた行事を市民が主役となって進 事に変えていきます。	いままで市役所が主役となって進 すめていた行事を市民が主役の行 事に変えていきます。	小栗上野介、ペリー、三浦按針な <i>ず どの</i> 「歴史上の人物役」を市民な ビから公募し、1年間務めていた だきます。	オ パレードは、市民を中心に運営し ます。	原付いくイクのナンバーブレートの 申請などの手続きをワンストップで序 できるような仕組みや仕事の割り + 振りを検討します。	演気や高齢のために市役所や行 減センターにまで出向くことができ ない方には、市役所職員が家庭 訪問サービスします。	オンラインのテレビ電話を利用し 2 た相談体制を整備します。	火葬場などを含めて、オンライン 2 の公共施設予約システムを充実 し、更に使いやすくします。	行政センター館長を邮長クラスに します。行政センターへ権限を変 譲し、地域の自治機能を強化・充 実します。	す 窓口サービスのアンケート評価を 兼続的に実施します。	2 離員の接遇について外部の目で 点検してもらいます。	2 電話による質問や相談の体制を 見直します。	4 毎号楽しみにしていただけるよう な広報紙にします。	面白い、楽しい、遊び心いっぱい、 2 仕掛けもある、スッと読める広義 続にします。	すの職員が駅で「広報よこすか」 を配布します。	す 市長、副市長の運転手つき専用 が、公用車をやめます。	支際費は市として必要な外交的な すものに限定します。	す 市役所3階にある市長だけが使用 する専用トイレを廃止します。
9 0 1	9 9 1	(1) @	(1) (1)	9 9	0 3	 ()	6) 	5 5	Ē	(2)	(3)	-	-	(2)		(2) 	
0 8 0	3 A	л 3 (	0 8 2	- IN	- IN	M 1 ((	- I	M 1	и 2 ((	W 2 (	N 2 (	е м	) 8 10	м 3	MI 1 (	MI 1	и 1 (
22	nei	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166
c	α r	1.2	4.3	1.8	1.7	1.3	2.0	4.5	5.0	4.5	2.2	1.8	1.8	1.3	4.3	4.7	4.0
L	o	e	a	e	m	2	e	a	പ	2	4	e	m	e	م	a	ى
	η	0	m	-	-	-	~	ю	م	a	-	-	-	0	വ	4	0
c	r	e	m	m	m	N	m	5	ى	4	4	m	m	e	ى	a	a
	N	-	a	-	-	-	-	2	a	5	-	-	-	-	2 2	4	2
L	0	0	a	5	-	-	5	a	م	°	2	2	5	0	م	a	4
	0	0	a	-	-	-	-	4	a	2	-	-	-	-	-	a	a
	001	151	152	153	154	155	156	151	158	159	160	191	162	163	164	165	166

杨書課	额書務	市民生活課 《市民俗制推進担当》	人事課	财政課	納税課	会計課	財政課	绘計課	政策推進課	財政課	财政課	計画課	財政課	財政課	财政課	貣滻赩蝔謤	行政管理課
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·····································		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
従来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 新規・拡充 検討段階 スニフェストの対応G分	従来からの継続事業 	接来からの純税事業 	後末からの純税事業 研究段階 新現・拡充 検討段階 マニフェストの対応G分	従来からの継援事業 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応G分	従来からの秘訣事業 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 新堤・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	後来からの純積事業 研究段階 新現・拡充 マニフェストの対応区分	後来からの継続事業 新現・広方 を計算路 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 新現・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	後末からの継援事業 研究段階 新現・拡方 検討段階 マニフェストの対応G分	従来からの継援事業 新現・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの秘訣事業 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応G分	後来からの継援事業 研究段階 新規・拡充 マニフェストの対応区分	様末からの継続事業 研究段階 新規・拡充 検討段路 マニフェストの対応区分	従来から 新規	従来からの継援事業 研究設置 新規・拡充 そコンエストの対応区分
平成1年8月から時刻会議室、実質室を共用金舗室として活用し、庁内 金舗や村主催の会合為で町氏のみなさんにもし、村用いたといています。	平成21年度中に市長応援途中失のシャンデリアを取り外しました。	平成2年度に定めた「杵長と話す車金会編事務処理委員に同り、市長 及び各部成が設定した中一マにおって開始する車底委員及び作改会給を テーマにした車賃会議を図明的催します。	新たに専設職等の接回発金の資富に向け、朱安規定内容等の統計を進 め、発展常作業を行っています。	経常経費 の総点検 定作業を <sup>1</sup>	(中国)、日本(日本))、日本(日本)(日本)、日本(日本)(日本)(日本)(日本)(日本)(日本)(日本)(日本)(日本)(日	11.10000日開始を加入者にすけて、加入各国的学校学術に送付しています。 11.10000日開始を加入者にすけて、加入各国的学校学術に送付しています。 11.10000日開始とからして日本開催の分析を利用のの法律者は、第1日を通知して日期経営を希望で 各国的客学が開始したすいようには予定 中国の主義にかられたは言葉での新聞人と開催した。11.10000日年年年春間にして日期経営の構成す 中国の主義にかられたは言葉での新聞人と開催した。11.10000日年年春日第1日に日期経営の指導者の 11.10000日年年年年年年年年年年年年年年年	くいっしょうないます。 それの日本では、そのでは、そのためでは、このにはないのでは、 こいでは、そのでは、そのためでは、このためでは、このでは、このでは、 このでは、このでは、このためでは、このでは、	平成2年12月に各課券が在庫として発見している消耗品等を提加当 参任庫ととっているものや後用する下がのないものの決い出しを発出し当 した。不用なものは回収し、必要なところへ時配分をしました。	従来の事業に加え、事務事業等の総点検を実施します。	現在の行政改革プラン(集中改革プラン)が中国な生産で収集するた の、非常な主要的や実施する新デンテンが中国な主産プランの販売を通めていま する時につきてっては、市賃の圧倒を回るため具体的改能目標を設定 する事法です。	下法通過計での基礎が設定していた。 主法通信にのの構成では、「大法通信用目の活くのリーザビル」として、それ、 によるの意味のになっていた。 のまたのにはなる事業のです。 たまたのではなる事業のです。 では、このになるのでは、このできたのに、このでは、 のは、 のには、 でいたのかにころいて、 のは、 のは、 のは、 のは、 のに、 のは、 のに、 のは、 のに、 のは、 のに、 のは、 のに、 のは、 のに、 のに、 のは、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに	施設のデータ整備と状態把握、確全度評価 -現金方法の統計を行なって います。	企業会計商用に同いた金計方式第八二ついて、必要でなるシステム開 発・導入のための経費やその効果を指まえた研究を行ってまいります。	機構業作では、平成の時度業から金属条件の手は変化したというシスシートを、中原 中国業業が完全が開発したいテンプでは調整構成というなどのなどの主体業化の成素的 主要素素を改善するのでは、「「「「」」」」、「「」」」、「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」	市の全ての補助をについて、読めてその必要性を検討します。 中立な幸賀には、一部の補助会について、「事業だ分け」の対象にする 子をです。 中国的にすではなく、外部の方々のご意見も参考にして、見重しを述めて	土地開発の社経営館をに計画を展定し、引き様き先行取得用地の計画 内容国、2011-254のています。 本市の設成運営にとばす。 後行していきます。	美体的な改革に向け、平成25年度中に策定する新行政改革プランに位 置づけるよう時刻を進めます。
特別会議室、来賓室を全庁的に開放し、共用会議室として使用します。	公的なお客様や団体等の要望者を望などの応対時に使用しています が、一層の者効活用の協利及じた協議等のプリム作を回ります。	平政21年度に定めた「市長と話す単金会議事務処理要領」「同時)、市長 2016年6月が設定したテーマーにおって読録する単語を構成して明り、市長 テーマにした単語会議を認時期催します。	条例現定内容等の統約を行い、条例を指定します。	行財政改革の推進、事務事業等の総点額により更なる進出削減を図る。 方、第2-250人を確保するとめにはよゲイセンリスを発展的に運動し、企 素数数やな住人口増加による役以産者に買する施強を進めていきます。	機成不動機構固定の強化を図るよめ、既に実施しているものに加え、機 使用効素のは含化なになるよう、既に実施しているものに加え、機 なお助めが時代用します。	口座振校を希望されら方への口座振動申請者の無法及び受付を行う レームを決します。 サービスを認います。 サービスを引用後た後前される方への戸別訪問(デリバリー ナームのと対象の首先者的の拡大を図ります。	予算・決算のマネジメントサイクル化に向けた検討を進めていきます。	会課等が保管している消息品等の在他を確認し、通時在他となっている ものや使用する予定のないとのを決い出します。予用なものは自我し、必 変とする読得へ再配ざけして有効対用を回ります。	平成2年度に事務事業年の総点報を発出し費用対決などの職点から 事業を発展していた。 中国の支援ないたメートする新たよ基本計画、実施計画に基づく重点改 市品は実行的を設定し、執行する事業の効果を更佳め、男面と必因がま す。	市民生活に必要不可ななインフラムと各種債するにかの財源として、世代 問題相の20平年の観点から市確保条件することと、その部国による時未 負担とのパランスを労に原題えながら市債務酒の圧縮に努めてい合ま す。	平成25年度から本計画第四とする「仮奈)」下大道義者パンゴノ)第21 合せれ、後端文書出金の見通りを放けていをます。	協図の通知な精神を聞こよる下水溢サービスの構持と、長寿命にによる ライアナインルコスドは成を発展するため、アセンドマネジメント手法を得入 しつつ実身命に計量を発送します。	企業会計係則に削った会計方式の導入を研究します。	市民が中の 財政状況を判断し易くなるような パランスシート (実備 対照義) を存成します。	諸郡を居の原則に割り、昭將な諸郡路奉を策定し、適むな諸助金のあり がについて諸部りています。	土地開発公社について解放を含めた民産しを進めます。	外期団体白達を作成、公安するなど、外期団体の情報公開を進めます。 大時団体は電を住成歴会議会開催し、各部等における諸原題の同識を回り 大時団体改革のありガニコいて、新行政改革プランにと位置づけ、検討を 進めます。
市役所3階を占有している市長室 をスリムにします。	シャンデリアのぶら下がる市長応 検室を廃止します。	真の意味での対話をするため、市 <sup>3</sup> 良ど「車座」になって、ひざを交え、2 胸を閉いて話し合います。	倫理条例を改正して、市長や他の 特別職の倫理基準を明らかにしまら す。	財政が硬直化する主たる原因で ある義務的経費(人件費や立債費 等)を削減して経常収支比率を改 者し、投資的経費に回せる資金を 確保します。	一般会計、特別会計、企業会計に こだわることなく、市税を含めた酸 収不納債権の回収を更に強化し ます。	日 安全に管理できる口座振替制度 の普及を更に徹底します。	人件費や公債費を組々の事務事業に配分し、常に費用と効果を認 業に配分し、常に費用と効果を認 能するとともに、進行管理の視点 で事業計画と予算・決算のマネジ メントサイクル化をします。	消耗品等の市役所一斉たな郎し を行い、ムダを無くします。 1	費用対効果の低下した事業を改 整日対効果の低下した事業を改 めて見直すルールを再構築しま す。	市債残高を圧縮するため、今後の 起債を抑えるととしに、過去の起 債の繰り上げ償還を積極的に行 います。	一般会計から下水道会計に線出 される市民負担分である基準外線 出金のあり方の見直しを検討しま す。	下水道経営健全化のためにア セットマネジメント手法(下水道使 書 用料・「「「「「」」、「「「」」、「「」」、「「」」、「」、「」、「」」、「」、「」、	会計方式を全面的に見直し、企業 会計原則に則った会計方式の導 入を研究します。	資産や負債の状況が分かり、市 民が市の財政状況を判断し易くな 市 るようなバランスシートを作成しま す。	自立を促すという補助制度の原則 4 正則り、補助金支出のあり方を見 直します。	土地開発公社など役目を終えたと 考えられる外郭団体については、 - 見直しを進めます。	指定管理者制度の趣旨を生かし て外郭団体改革を進めます。
*	*	0 (	0	-1- 4	2)-1 4	) 2-2 4	3-1 4	) 3-2 4	(d) (d) 4	6	@	6	6	6	© 8	) @-1 4	) @-2 4
M 1 (4)	MI 1 (5)	VII 2 (1)	MI 3 (1)	MI 1 (1)	MI 1 (1)	MI 1 (1)	m 1 (1)	WI 1 (1)	MI 1 (1)	WI 1 (1)	WI 1 (1)	WI 1 (1)	WI 1 (1)	WI 1 (1)	WI 1 (1)	MI 1 (1)	WI 1 (1)
1 <i>67</i>	168	169	170 v	171 V	172 1	173 4	174 1	175 4	1 <i>76</i>	177 4	178 v	179 4	180 1	181 1	182 V	183 1	1 <i>84</i> v
4.2	8.6	4.7	1.5	2.7	4.2	4.0	1.5	4.5	2.3	2.3	2.7	3.7	2.2	2.8	3.0	2.2	2.2
ى	ى ى	a	2	m	ى ى	ى ى	я	a	4	m	4	a	4	4	4	m	°,
0	m	a	2	~	വ	വ	1	a	o	7	4	a	4	4	4	-	-
a	a	4	2	m	4	4	3	4	4	m	m	m	ę	e	m	e	3
a	a	4	-	3	4	e	-	a	-	-	-	4	o	-	-	-	-
5	4	a	1	n	3	ъ	0	m	7	2	m	e	-	e	3	2	2
م	-	a	-	m	4	4	-	a	m	m	-	7	-	2	ę	m	3
167	168	169	170	121	172	173	174	175	176	171	178	179	180	181	182	183	184

以政	环皮課	财政課	财政課	人事課	人奉禄	人事課	人事課	人事課	人事課	行政管理課	監査課	人事課	鵔務課 行政管理課	能務部総務課	行政管理課 中央図書館	鵔務部魿務課 障害福祉課	財政課
			·····································		影然		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				ب ب ب ب ب ب ب			·····································	×		1185日
従来から 新規	従来からの継続事業 研究設備 新規・拡充 来ニフェストの対応区分	従来からの継援事業 新規・拡充 ● ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	従来からの継援事業 新規・拡充 検討段階 実施 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 来二フェストの対応区分	従来からの継援事業 研究設置 新規・拡充 検討設置 実施 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 研究設備 新規・拡方 検討段階 マニフェストの対応医分	従来からの継援事業 新規・拡充 研究設置 第1月・拡充 検討設置 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 研究設備 新規・拡充 実施 マニフェストの対応区分	従来からの継続事業 研究股階 新規・拡充 検討股階 マニフェストの対応区分	従来からの絶積事業 新規・拡充 株別段階 実施 マニフェストの対応区分	後来からの継機事業 新規・拡充 新規・拡充 そニフェストの対応区分	従来からの継援事業 研究設置 新規・拡充 検討段階 マニフェストの対応区分	従来からの継援事業 新規・拡充 検討段階 来コンエストの対応区分	従来からの絶残事業 研究設備 新規・拡充 株計設路 実施 マニフェストの対応区分	接来からの継続事業 研究段階 新規・拡充 不二→工ストの対応区分 マニフェストの対応区分	役来からの継援事業 新規・拡充 業務設置 来二フェストの対応区分	従来からの継続事業 新規・拡光 研究設備 新規・拡光 (株別設置 マニフェストの対応区分
財政基本計画は、今後の財政需要を明らかにした上で、財政選要上の数 財政主要を行って、計画的に、特別の物は財政選進を行っていたこと目的 出して報道でするもので、非常可能は財政選進を行っていたこと目的 平成22年度中の政策につ向けて、発生作素に進手しました。	本成立な成文業業業化に、財産業素料単肥をかいやすく信を的た動量を作用し、会産販売する 生成に、抽加につきンテンテートは、日本の主要によったいたいために加加を含め加加に、 ためて、ビデンドロンテンテントは、日本の主要になったいすいです。ことは、加加の通知の、加加 このとなった、日本の主要になった、加速者を行うための自動のないます。 このとなった、日本の主要には、日本の主要になったが、自動していたい、自動しています。	財政日華の基礎とかる財政基本計画を、平成25年度中に策定するため の破討を行っています。	平成2年度予業者に開催して、備金時料を仲配し下一ムページ上に掲示する 予業者が直接に置いたいしたという。演奏のないで、「「「「「「」」」 来を時かれ、当体予算者に実施設定され」した。「「「」」」 中なれ、市店で算法(工業協会加定され」した。 いいだいたを時気しても定義す。	現行の人事制度の問題点を整理し、見直しを検討しています。	現行の人事制度の問題点を整理し、見直しを検討しています。	現行の人事制度の問題点を整理し、民進しを検討しています。 また、職員必要条例も併せて民道にを検討しています。	土木技研園ニシルでは、これまで58歳であった支援年齢を9歳まで広 ドーポなどまで1951日に募集会小ではした。これで、 ドーポなどまで1951日に募集会かいました。 となったまです。	中成2年世子募業に行上したしため、議会からその必要性を開われ、予 事業が毎年正されることががました。今後に、職員の勝手責付きの名礼の 着用について、必要性を得ぬがしていきます。	市職員には様々な勤務形態があります。 タイムレニーダーを導入する場合に、職員の勤務条件に関する諸制度を 部業化した上述のを構築する必要があるので、その費用が効果について装 計中です。	内部統制の仕組みを導入するとか、「内部統制による地方公共団体の経 業マネンシンなどは、国文文法団体における内部統例のあり方に関する 研究金)を参考れてして、リスクの評価と対応の準備をしています。	ባሙር ጋግተኛ ቆመ ዓመት መስደር ጋብ መስከታ አት መፅሀ መቀ ምሳሳ እና አው ሰሙዋ, ሥስ ነጋ ባ ፈጣታ ቁ ነገር ነ በማድረጉ በተለያዩ የመሰ ባቸው ግድ በመስከታ አት መፅሀ መቀ ምሳሳ እና አው ሰሙዋ, ሥስ ነጋ ባ ፈጣታ ቁ ነገር ነ በማድረጉ በተገኘ በተሰያዩ የሆነ በሆነ በሆነ በሆነ በሆነ በሆነ በሆነ በሆነ በሆነ በሆነ በ	「慶員の敬求的分の慶定決定のための指針」を再点続します。 内部公益道戦制度の統計します。	金融語の筆読楽に招、本汗会はフペールホーテの各部語の集読者に存 存取中です。	各課の素粉の能を考慮しながら、現状のスペースの中で可能な確認から 実施していくよう、スペースをとう活用することが効率的に実施できるか 実しています。	平成2年6月1日より作役所での図書館の本の発け取り、返却ができるよう認識ができるよう認識ができるよう認識がいたきるよう認識がいたきるよう認識がいたなどしよったり、市役所をご利用の方にも図書館ケービスを提供することが可能したります。	市役所一階の市民ホールに、(株)・ボジラのコンピュ「生活影素」が出店し までの目気のテーンパニロド現在連載中です。また、これに活躍けら月 に日にい食産1時に増減度、二油作業所道路会による(ともしいならョップ マリン」がマーンンしました。	これまでも、各来任意局者での報告や文庫により、編書への報告(情報提 しれた行っていた。これが、各級は、市政を計に関わら価源な新れた20時 急や発信について、これが、各級は、市政を計に関わら価源な新れた20時 感者であ時だを行います。
平成25年度中に、財政基本計画を指定する予定です。	平成25年度中に財政基本計画を施定する予定であり、その内容を市民の 資産へお切らせできるよう、方法を破出していきます。	平成22年度に演光を予定している財政基本計画の進歩管理として年成 し、公表します。	市債務高の状況をどのような形で公表していくか研究中です。	時行の人事制度の更なる見直しを行い、新しい人事考護を取り入れたシ ステムを構築します。	現行の人事制度をもらに展直し、新しい人事を描を取り入れたシステムを 構成して、より公平心正応評価を実施できるようにします。	現行の人事制度の更なる民産しを行い、新しい人事を確全取り入れたシ 大人体構築します。 また、時日・時約の仕組分については、職員分類条例の見進しを行いま す。	一般關員(社会人経験枠)の受験責件を、58歳までに広げます。	職員の部写真付き名札の必要性について再検討します。	・ チューレーー の 導入の 整用 対効果 について 検討します。	内部兼領に向けたが身を得らたこ、それに向けた体験しくの体行うとさ もに、作扱編領に満たりメクの後、出しやたい、未熟防止を回ります。	L正で合理的かつ肥準的な市の行政運営機保を目的として整査機能を 1417ちんらい、愛行により公認金針上から監査技法等の指導を受け、監 1、審査能力の向しを図ります。	本祥本の厚現発見のとか、内部な基連領制度の検討を行い、規則等の 業績まれによって「国人の業業など」 不祥師の予防論なたいして「国人の要共処分の量だ決定のための指針」の 再点後を行い、同指針を公表します。	各部語の集務の旅店店を設置することに、大庁舎コフスーターテーラ 市会部語の集務施店を表にし、わかりやすく施口「オー	早い反陸で、カウソターに向いて座れる職場は実施していきます。	予約回筆の学行型し及び返却サービスを向上させるにめに、予約回書取 次並業務を市役所引提市政保護コーナーで行います。	市役所未行 会る号館 1階市民ホールにコソビーを設置し来す。	代表質問
財政計画を市民に見える形で策 定せず、市民に手のうちを明らか にしないままの財政運営が行われ」 てきましたが、市民に分かりやす い形で財政基本計画を策定しま す。	财政基本計画を全戸配布します。	バランスシートを盛り込んだ財政 白書を毎年作成し、市民に公委 (全戸配布)します。	借金時計をホームページ等で公 開します。約3,100億円を超える借 金の状況を一日で分かるようにし ます。	職員一人ひとりが市民の役に立っ ているかどうかを評価する人事考 課システムを構築します。	陰で努力している職員が、公平・ 公正に載われるようにします。	信賞必罰を徹底します。	幅広く人材を求め離局に当たる必 要があります。年齢にこたわらず 優秀な人材を登用します。	職員の名札(顧写真つき)は、そ の着用を徹底します。	タイムレコーダ 一を導 入します	行政以中・ション方が構成中を追め るため、企業で導入されている「内 酸緩制(業務の有効)を訪れている「内 財務報告の信頼性、資産の保全、 法令等の遵守のイコの目的)」を 参考にして効率的な仕組みを導入 ーエ+-	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内部告発者の利益を守り、市役所 内部の自浄能力を高める制度を 導入します。	各部課に業務の案内板を設置す るとともに、実務の標準処理期間 や不服申し立ての仕方などを分かけ りやすく案内します。	鏡行のようにお客様である市民の 皆さんのぼうを向いて仕事しま す。	市役所内に図書室を設けます。	市役所にコンピニ、キオスクなど の売店を誘致します。	代表質問・一般質問などに答弁し た内容について、可能な限り経過 報告や実績報告を行います。
9 9 3	8 (1)	(E) 4	5	1) 0-1 2	9 9 1	3	(2) (3)	<u>ع</u> 1	5	9 9 1 9	5 0	3	(4) ①	ه 2	5	3	(j) (1)
	5	e M	3 8 10	ы 1 1	1	1	к 1	2 X	K 2	е М	3 8 8	9 8 8	् ह ष्र	4 (	K 4 (3	K 4 ((	×
185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202
4.0	1.8	1.7	2.2	1.5	1.5	1.5	5.0	1:0	1:2	2.0	3.2	2.0	4.0	1.7	3.8	4.7	8.5
2	4	m	4	2	2	7	a	2	7	m	4	e	a	2	2 L	a	2
0	0	-	0	-	-	-	2J	0	-	e	3	-	a	2	2	a	£
م	~	m	N	~	N	N	a	N	N	m	4	e	4	2	ى ا	4	a
വ	4	-	-	-	-	-	a	-	-	-	2	-	a	-	-	a	m
വ	o	-	N	N	N	N	a	o	o	-	e	e	m	2	4	ى س	4
4	-	-	4	-	-	-	a	-	-	-	ę	-	5	-	з	4	-
185	186	187	188	189	190	181	192	193	194	195	961	161	861	661	200	201	202

財政課	行政管理課	財政課	財政課	財政課	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		·····································	
	様来からの継続事業 	(従来からの継続事業 新規・拡充 新規・拡充 ( 新規・拡充 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	(注来からの継続事業 新規・拡充 新規・拡大 ● 一 一 一 一 一 一 の の の の の の の の の の の の の	様来からの継続事業 数 新娘・拡充 一般内段階 マニフェストの対応区分	
平成1年第3回を始めから、後升の冒頭には必ずに質問ありがとうござ います。10~言を盛りたまさせていたごきました。 こうしたことは一例ですが、全てにおいてこうした姿勢で今後も発ニ丁軍な 善手を心が付るようにしていきます。	平成22年度から、イリング・コメント製活動に通会く戦倍できるよう、事務 位置の流ちについての数としています。	平成22年度予事の発表に別しては、金編員の部長に認明を行った約に、 マスコミ発表を行いました。 市政に関する発売に別しては、まず第一に市民の代表である議会にお知らせするという姿勢で今後も語みます。	各通初に審査していただくために、講家等税時貨料配布日の前側、技米、常任(特別)要員会の3日前に全課員の皆様に配布していた資料 第一件に対応 18日にます。 20日にます。	これまでは、必要な案件がある商店、金融を開催していました。 二の大変数は主義といいきがは、自めの原品がいたがて、議会化再成は市政 活営の回義であり、よりに小市政の自営を行っていたため、今後、定期的 な金額をお願しいたいと考えています。	
質問に対しては、第に丁掌な答弁をするように心がいていきます。	来の主要が、観要又は後討様語過を報告して、議会に対し、政策等の メイソリンク・コメントを終行後討論。 第三人一で、 第三人一で、 第二人一で、 第二人一の、 第二人一の、 第二人一の、 第二人一の、	の その 二次系の 「二次系の 「二次系の 二次系の 二次系の 二次系の 一次系の 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	産業等を進めに審査していながらいために、護業等説明資料記市日の前巻 - を実施します。	定期的な金額に向けて議会へ申し込むを行っていきます。	
「ご質問ありがとうございます」の 当たり前の一言を、答弁に必ず盛 り込みます。	パブリックコメントは、実施の前 に、議会へ素楽を示すことを原則 として定めます。	予算の概要等、全員協議会への 発表の後に、マスコミ発表を行い ます。	議家等の説明資料の提供を、でき 議案等を適切に るかぎり早めます。	濾長との定期的な金談をお願いい たします。	
4	<del>, 4</del>	4	4	4	
1 (2)	2 (1)	2 (2)	3 (1)	3 (2)	
×	×	2 ×	×	× 2	
203	204	205	206	207	~
5.0	4.8	4.8	4.8	1.8	614 % 59.3%
ىي ا	2	2	2	3	4 788 5% 76.1%
ى	<u>م</u>	<u>م</u>	a	-	8 524 4% 50.6%
م	4	4	<u>م</u>	4	70 68.
ى م	2	2	5	-	535 552 51.7% 53.3%
ي	ت م	ت <u>ا</u> م	ریا م	-	577 53 55.7% 51.
203	204	205	206	207	合計点 5 (1035点) 5 達成率 55